

医師票 単純集計結果

開設主体 (問1-1-1)

調査数	163
国立	-
公立	1.8
公的	0.6
社会保険関係	-
医療法人	61.3
その他の法人	6.1
個人	28.2
無回答	1.8

開設年 (問1-1-2)

調査数	160
平均値	2001.7
標準偏差	16.9
最小値	1931
最大値	2022

許可病床数 (問1-1-3)

調査数	159
平均値	9.3
標準偏差	33.0
最小値	0
最大値	198

1日平均訪問診療実施件数 (問1-1-4)

調査数	158
平均値	11.3
標準偏差	21.7
最小値	0
最大値	150

医師数/常勤実人数 (問1-1-5①)

調査数	162
平均値	2.0
標準偏差	4.0
最小値	1

最大値	39
-----	----

医師数／非常勤実人数 (問1-1-5②)

調査数	117
平均値	4.1
標準偏差	10.4
最小値	0
最大値	72

医師数／非常勤常勤換算数 (問1-1-5③)

調査数	94
平均値	0.9
標準偏差	1.5
最小値	0.0
最大値	8.6

居宅療養管理指導を実施する医師数／常勤実人数 (問1-1-5-1①)

調査数	157
平均値	1.2
標準偏差	1.1
最小値	0
最大値	8

居宅療養管理指導を実施する医師数／非常勤実人数 (問1-1-5-1②)

調査数	107
平均値	0.7
標準偏差	1.2
最小値	0
最大値	7

居宅療養管理指導を実施する医師数／常勤換算数 (問1-1-5-1③)

調査数	88
平均値	0.3
標準偏差	0.5
最小値	0.0
最大値	2.0

標榜診療科 (問1-1-6)

調査数	163
-----	-----

内科	89.6
呼吸器内科	17.8
循環器内科	22.1
消化器内科(胃腸内科)	30.7
腎臓内科	6.1
脳神経内科	6.1
糖尿病内科(代謝内科)	5.5
血液内科	0.6
皮膚科	9.8
アレルギー科	5.5
リウマチ科	4.9
感染症内科	0.6
小児科	19.0
精神科	8.0
心療内科	3.7
外科	22.7
呼吸器外科	0.6
心臓血管外科(循環器外科を含む)	1.8
乳腺外科	1.2
気管食道外科	0.6
消化器外科(胃腸外科)	2.5
泌尿器科	7.4
肛門外科	8.0
脳神経外科	3.1
整形外科	18.4
形成外科	1.2
美容外科	-
眼科	6.7
耳鼻いんこう科	3.7
小児外科	1.8
産婦人科	0.6
産科	-
婦人科	2.5
リハビリテーション科	21.5
放射線科	8.0
麻酔科	4.9
病理診断科	-
臨床検査科	0.6
救急科	0.6

歯科	0.6
矯正歯科	-
小児歯科	0.6
歯科口腔外科	0.6
その他	6.7
無回答	0.6

同一法人が実施する事業所・施設（問1-1-7）

調査数	163
病院	12.9
診療所	24.5
歯科診療所	-
薬局	-
介護老人保健施設	10.4
介護老人福祉施設	3.1
介護医療院	0.6
介護療養型医療施設	-
訪問介護事業所	8.6
訪問看護ステーション	17.2
訪問リハビリテーション事業所	12.3
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	-
通所介護事業所	8.0
通所リハビリテーション事業所	19.0
短期入所生活介護事業所	4.9
短期入所療養介護事業所	3.7
認知症対応型共同生活介護事業所	4.9
小規模多機能型居宅介護事業所	1.2
看護小規模多機能型居宅介護事業所	1.2
居宅介護支援事業所	16.0
有料老人ホーム	4.9
サービス付き高齢者向け住宅	8.6
軽費老人ホーム・ケアハウス	0.6
養護老人ホーム	3.1
その他	4.3
当てはまるものはない	39.3
無回答	14.1

施設基準の届出状況（問1-1-8）

調査数	163
-----	-----

在宅療養支援診療所(1)機能強化型(単独型)	7.4
在宅療養支援診療所(2)機能強化型(連携型)	18.4
在宅療養支援診療所(3)	63.8
在宅療養支援病院(1)機能強化型(単独型)	1.2
在宅療養支援病院(2)機能強化型(連携型)	1.8
在宅療養支援病院(3)	4.3
無回答	3.7

①在宅患者訪問診療料(Ⅰ)(問1-2-①-1)

調査数	143
平均値	48.5
標準偏差	88.7
最小値	0
最大値	645

②在宅患者訪問診療料(Ⅱ)(問1-2-①-2)

調査数	104
平均値	3.5
標準偏差	11.6
最小値	0
最大値	86

③在宅がん医療総合診療料(問1-2-①-3)

調査数	101
平均値	0.2
標準偏差	0.7
最小値	0
最大値	5

④在宅時医学総合管理料(問1-2-①-4)

調査数	129
平均値	22.5
標準偏差	40.5
最小値	0
最大値	283

⑤④のうち情報通信機器を用いた場合の点数を算定している者(問1-2-①-5)

調査数	100
平均値	0.1

標準偏差	1.1
最小値	0
最大値	10

⑥施設入居時等医学総合管理料 (問1-2-①-6)

調査数	125
平均値	28.7
標準偏差	70.8
最小値	0
最大値	638

⑦⑥のうち情報通信機器を用いた場合の点数を算定している者 (問1-2-①-7)

調査数	99
平均値	5.9
標準偏差	54.3
最小値	0
最大値	543

⑧訪問看護指示料 (問1-2-①-8)

調査数	130
平均値	17.8
標準偏差	31.6
最小値	0
最大値	215

⑨在宅患者連携指導料 (問1-2-①-9)

調査数	98
平均値	0.0
標準偏差	0.0
最小値	0
最大値	0

⑩医師による居宅療養管理指導費 (問1-2-①-10)

調査数	136
平均値	36.9
標準偏差	80.7
最小値	0
最大値	646

①在宅患者訪問診療料(Ⅰ)(問1-2-②-1)

調査数	126
平均値	34.5
標準偏差	65.5
最小値	0
最大値	332

②在宅患者訪問診療料(Ⅱ)(問1-2-②-2)

調査数	94
平均値	1.5
標準偏差	7.2
最小値	0
最大値	51

③在宅がん医療総合診療料(問1-2-②-3)

調査数	93
平均値	0.2
標準偏差	0.7
最小値	0
最大値	5

④在宅時医学総合管理料(問1-2-②-4)

調査数	111
平均値	18.0
標準偏差	35.1
最小値	0
最大値	209

⑥施設入居時等医学総合管理料(問1-2-②-6)

調査数	109
平均値	20.1
標準偏差	46.5
最小値	0
最大値	303

⑧訪問看護指示料(問1-2-②-8)

調査数	106
平均値	12.1
標準偏差	29.5

最小値	0
最大値	200

⑨在宅患者連携指導料 (問1-2-②-9)

調査数	91
平均値	0.0
標準偏差	0.0
最小値	0
最大値	0

居宅療養管理指導費 I・居住者が[△]1人/回数 (問1-3-1-1-1)

調査数	113
平均値	11.4
標準偏差	29.2
最小値	0
最大値	150

居宅療養管理指導費 I・居住者が1人/利用者数 (問1-3-1-1-2)

調査数	100
平均値	10.4
標準偏差	24.2
最小値	0
最大値	140

居宅療養管理指導費 I・居住者が[△]2~9人/回数 (問1-3-1-2-1)

調査数	93
平均値	8.4
標準偏差	44.6
最小値	0
最大値	422

居宅療養管理指導費 I・居住者が2~9人/利用者数 (問1-3-1-2-2)

調査数	83
平均値	5.1
標準偏差	25.1
最小値	0
最大値	225

居宅療養管理指導費 I・居住者が[△]10人以上/回数 (問1-3-1-3-1)

調査数	90
平均値	14.1
標準偏差	86.5
最小値	0
最大値	807

居宅療養管理指導費Ⅰ・居住者が[※]10人以上／利用者数(問1-3-1-3-2)

調査数	81
平均値	8.2
標準偏差	46.4
最小値	0
最大値	412

居宅療養管理指導費Ⅱ・居住者が[※]1人／回数(問1-3-1-4-1)

調査数	101
平均値	20.5
標準偏差	49.3
最小値	0
最大値	308

居宅療養管理指導費Ⅱ・居住者が[※]1人／利用者数(問1-3-1-4-2)

調査数	92
平均値	13.9
標準偏差	28.2
最小値	0
最大値	154

居宅療養管理指導費Ⅱ・居住者が[※]2～9人／回数(問1-3-1-5-1)

調査数	94
平均値	15.7
標準偏差	34.9
最小値	0
最大値	156

居宅療養管理指導費Ⅱ・居住者が[※]2～9人／利用者数(問1-3-1-5-2)

調査数	85
平均値	11.7
標準偏差	23.5
最小値	0

最大値	112
-----	-----

居宅療養管理指導費Ⅱ・居住者が[※]10人以上／回数（問1-3-1-6-1）

調査数	91
平均値	20.2
標準偏差	67.6
最小値	0
最大値	432

居宅療養管理指導費Ⅱ・居住者が[※]10人以上／利用者数（問1-3-1-6-2）

調査数	82
平均値	13.7
標準偏差	37.5
最小値	0
最大値	223

医師による居宅療養管理指導費の算定状況／1回（問1-3-2-1）

調査数	163
平均値	8.4
標準偏差	25.0
最小値	0
最大値	212

医師による居宅療養管理指導費の算定状況／2回（問1-3-2-2）

調査数	163
平均値	23.8
標準偏差	61.7
最小値	0
最大値	599

居宅療養管理指導の具体的な助言・指導の実施状況（問2-1-1）

調査数	163
生活機能低下の原因となっている傷病等の経過の評価	 60.1
投薬内容を含む治療	 61.3
日常生活の自立度等の評価	 49.7
現在または今後低下の可能性が高い生活機能の評価	 42.9
現在または今後低下の可能性が高い生活機能への対処方針の検討	 42.9
サービス利用による生活機能の維持・改善の見通しの評価	 42.3
医療系サービスの必要性の評価	 46.6

医学的観点からの留意事項の評価	52.1
利用者の日常生活上の留意事項の評価	47.2
社会生活面の課題の評価	33.1
社会生活面の課題に対する必要な支援の評価	33.7
今後の居宅サービス(医師の指示を要するもの、例えば訪問看護、訪問リハビリテーション等)利用の維持・中止・頻度変更の提案	41.7
今後の居宅サービス(医師の指示を要しないもの、例えば訪問介護、通所介護等)利用の維持・中止・頻度変更の提案	31.3
精神状態の評価	31.3
利用者の身体状況の評価	40.5
体調変化等への対応指示	41.7
他の職種間の連携の指示・提案(例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理の連携、リハビリテーション・機能訓練と口腔管理の連携)	36.2
その他	3.7
無回答	30.7

居宅療養管理指導を行う必要性が高いと思う助言・指導(問2-1-2)

調査数	163
生活機能低下の原因となっている傷病等の経過の評価	47.2
投薬内容を含む治療	42.9
日常生活の自立度等の評価	36.2
現在または今後低下の可能性が高い生活機能の評価	33.7
現在または今後低下の可能性が高い生活機能への対処方針の検討	35.6
サービス利用による生活機能の維持・改善の見通しの評価	31.9
医療系サービスの必要性の評価	33.7
医学的観点からの留意事項の評価	40.5
利用者の日常生活上の留意事項の評価	35.6
社会生活面の課題の評価	23.3
社会生活面の課題に対する必要な支援の評価	22.1
今後の居宅サービス(医師の指示を要するもの、例えば訪問看護、訪問リハビリテーション等)利用の維持・中止・頻度変更の提案	30.7
今後の居宅サービス(医師の指示を要しないもの、例えば訪問介護、通所介護等)利用の維持・中止・頻度変更の提案	23.9
精神状態の評価	24.5
利用者の身体状況の評価	33.1
体調変化等への対応指示	38.0
他の職種間の連携の指示・提案(例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理の連携、リハビリテーション・機能訓練と口腔管理の連携)	31.3
その他	1.8
無回答	38.7

居宅療養管理指導におけるケアマネジャーに対する主な情報提供方法(問2-2)

調査数	163
-----	-----

対面	11.0
電話(通話)	19.0
郵送	17.2
FAX	28.8
メール	1.2
オンライン会議	0.6
地域における情報連携ネットワーク	1.8
その他	5.5
無回答	14.7

ケアマネジャーへ国が示す様式を用いて情報提供しているか(問2-3)

調査数	81
大部分の利用者について国が示す様式を使用している	51.9
一部の利用者について国が示す様式を使用している	16.0
国が示す様式を使用していない	29.6
無回答	2.5

居宅療養管理指導としての利用者・家族等に対する指導・助言の方法(問2-4)

調査数	163
主に対面	62.0
主に文書の交付	17.8
無回答	20.2

薬剤師の利用者数(問2-5A-1)

調査数	94
平均値	11.6
標準偏差	25.2
最小値	0
最大値	158

薬剤師の利用者数(問2-5A-2)

調査数	163
把握している	-
把握していない	30.1
無回答	69.9

管理栄養士の利用者数(問2-5B-1)

調査数	94
平均値	0.3

標準偏差	1.8
最小値	0
最大値	17

管理栄養士の利用者数 (問2-5B-2)

調査数	163
把握している	-
把握していない	28.2
無回答	71.8

薬剤師が居宅療養管理指導を行った際の記録をどの程度確認しているか (問2-6)

調査数	163
基本的に全て確認する	51.5
必要があれば確認する	33.1
無回答	15.3

療養上の共通目標を多職種間で決定・共有する機会として実施したことがあるもの (問3-1)

調査数	163
医療機関でのカンファレンス(入院時・入院中・退院時)	43.6
医療機関でのカンファレンス(選択肢1以外のケース)	25.2
利用者の自宅での会議	42.9
サービス担当者会議	45.4
ICTを使用した利用者情報の共有	16.0
電話による情報共有	60.1
FAXによる情報共有	61.3
その他	1.8
共有する機会はない	3.7
無回答	6.7

自院以外の他職種のうち同行訪問を行ったことがある職種 (問3-2)

調査数	163
歯科医師	6.1
歯科衛生士	3.1
訪問看護師	62.0
管理栄養士	4.9
理学療法士	22.1
作業療法士	12.3
言語聴覚士	5.5
薬剤師	30.7

ケアマネジャー	67.5
訪問介護員	23.3
上記の職種と同行訪問を行ったことはない	13.5
無回答	6.1

自院以外で同行訪問を行う必要性を感じたことがある職種 (問3-3)

調査数	163
歯科医師	18.4
歯科衛生士	9.8
訪問看護師	54.6
管理栄養士	19.6
理学療法士	31.9
作業療法士	17.8
言語聴覚士	12.9
薬剤師	39.3
ケアマネジャー	65.0
訪問介護員	27.0
上記の職種と同行訪問を行う必要性を感じたことはない	9.2
無回答	9.2

他職種と連携する上で利用したことがある手段 (問3-4-1)

調査数	163
同行訪問	73.6
対面	71.8
電話(通話)	77.9
郵送	57.1
FAX	68.7
メール	38.0
オンライン会議	20.2
地域における情報連携ネットワーク	29.4
その他	0.6
あてはまるものはない	4.3
無回答	6.1

他職種と連携する上で利用したことはないが、必要だと思う手段 (問3-4-2)

調査数	163
同行訪問	6.1
対面	3.1
電話(通話)	0.6

郵送	3.1
FAX	0.6
メール	8.0
オンライン会議	25.8
地域における情報連携ネットワーク	17.8
その他	1.2
あてはまるものはない	8.0
無回答	53.4

管理栄養士に対し助言・指導を期待した事項 (問3-5)

調査数	163
食事をする時間・タイミング	9.8
食事の形態	22.1
食事のテクスチャー	7.4
栄養素摂取量	16.6
食品群別摂取量	6.1
一般的な調理の方法	8.0
市販の介護食品の紹介・利用方法	6.1
栄養補助食品の紹介・利用方法	8.6
食事介助	9.2
とろみ剤の使用法	18.4
食欲不振への対応	15.3
食料の調達方法	2.5
配食サービスの紹介・利用方法	4.3
口腔機能向上	12.9
食事姿勢や食環境	10.4
栄養状態の評価	14.1
その他	-
管理栄養士に居宅療養管理指導を指示したことはない	47.9
無回答	24.5

管理栄養士に対し医師への報告を期待したことがある事項 (問3-6)

調査数	163
生活環境・身体機能	17.2
主観的健康観	7.4
食事に対する満足感	13.5
体重・BMI	10.4
体重変化率	11.0
食事状況	22.7

経腸・静脈栄養補給の状況	9.8
主たる介護者の状況	12.3
買い物的手段や内容	5.5
調理担当者	5.5
その他	0.6
管理栄養士に居宅療養管理指導を指示したことはない	49.1
無回答	23.9

薬剤師に対し助言・指導を期待した事項（問3-7-1）

調査数	163
服薬指導	62.6
服薬状況・服薬アドヒアランスの確認	52.8
薬剤保管状況の確認	44.8
服薬支援ツール等を用いた薬の整理・セット	33.1
残薬の状況の確認	52.1
副作用の確認	41.1
相互作用の確認	36.2
一般用医薬品や健康食品の服用状況の確認	22.7
食事状況の確認	13.5
排泄状況の確認	11.0
睡眠状況の確認	12.9
運動状況の確認	6.7
服薬への立ち会い・促し・支援	23.3
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援の確認	8.6
助言・指導内容への理解度の確認	25.2
病態や生活状況に応じた製剤工夫の提案	27.0
処方医への照会や必要に応じた処方提案	27.6
上記の他、他職種との情報連携	21.5
服薬以外の日常生活での困りごとの聞き取りや支援	14.1
その他	0.6
薬剤師に居宅療養管理指導を指示したことはない	17.8
無回答	16.0

薬剤師に対し医師への報告を期待した事項（問3-7-2）

調査数	163
服薬指導	23.3
服薬状況・服薬アドヒアランスの確認	28.2
薬剤保管状況の確認	14.1
服薬支援ツール等を用いた薬の整理・セット	13.5

残薬の状況の確認	23.3
副作用の確認	21.5
相互作用の確認	16.6
一般用医薬品や健康食品の服用状況の確認	12.9
食事状況の確認	4.9
排泄状況の確認	4.3
睡眠状況の確認	6.1
運動状況の確認	3.1
服薬への立ち会い・促し・支援	9.2
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援の確認	3.7
助言・指導内容への理解度の確認	12.3
病態や生活状況に応じた製剤工夫の提案	14.7
処方医への照会や必要に応じた処方提案	14.1
上記の他、他職種との情報連携	11.7
服薬以外の日常生活での困りごとの聞き取りや支援	4.9
その他	-
薬剤師に居宅療養管理指導を指示したことはない	12.3
無回答	52.1

居宅療養管理指導で指示報告を行うよう定められた職種を越えて連携した実績がある職種（問3-8）

調査数	163
歯科医師	18.4
歯科衛生士	4.9
訪問看護師	43.6
理学療法士	19.0
作業療法士	9.2
言語聴覚士	6.1
訪問介護職員	21.5
その他	1.2
連携した実績はない	31.9
無回答	12.9

社会生活面の課題が有ると判断した実利用者数の割合（問4-1）

調査数	107
平均値	30.8
標準偏差	34.3
最小値	0
最大値	100

社会資源につなげる利用者を初めにどの職種につなげることが多いか（問4-2）

調査数	163
医師自身が調整する	14.7
院内のソーシャルワーカー	12.3
院内の看護師	24.5
院内のその他の職種	7.4
ケアマネジャー	68.1
その他	4.3
社会資源につなげた実績はない	9.8
無回答	8.6

社会生活面の課題がある利用者をつなげる必要性を感じたことがある関係主体（問4-3）

調査数	163
地域包括支援センター	74.2
自治体	24.5
地域医師会	4.3
社会福祉協議会	19.0
民生委員	21.5
NPO法人、ボランティア団体	8.6
その他	1.8
上記へつなげる必要性を感じたことはない	8.0
無回答	9.2

訪問診療などで情報を収集することがあるか／経済状況（問4-4-1-1）

調査数	163
ある	62.0
ない	25.2
無回答	12.9

訪問診療などで情報を収集することがあるか／就労状況（問4-4-1-2）

調査数	163
ある	51.5
ない	28.8
無回答	19.6

訪問診療などで情報を収集することがあるか／教育歴（問4-4-1-3）

調査数	163
ある	23.9
ない	53.4

無回答	 22.7
-----	--

訪問診療などで情報を収集することがあるか／家族・親族との関係 (問4-4-1-4)

調査数	163
ある	 84.0
ない	 7.4
無回答	 8.6

訪問診療などで情報を収集することがあるか／地域や職場との関係 (問4-4-1-5)

調査数	163
ある	 52.8
ない	 25.2
無回答	 22.1

訪問診療などで情報を収集することがあるか／仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況 (問4-4-1-6)

調査数	163
ある	 49.1
ない	 30.7
無回答	 20.2

訪問診療などで情報を収集することがあるか／幼少期の困難な経験(虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他) (問4-4-1-7)

調査数	163
ある	 23.3
ない	 52.1
無回答	 24.5

訪問診療などで情報を収集することがあるか／その他 (問4-4-1-8)

調査数	163
ある	 0.6
ない	 -
無回答	 99.4

訪問診療などで情報収集の対象とする者／経済状況 (問4-4-2-1)

調査数	101
全員に聞いている	 30.7
必要に応じて聞いている	 60.4
無回答	 8.9

訪問診療などで情報収集の対象とする者／就労状況 (問4-4-2-2)

調査数	84
全員に聞いている	39.3
必要に応じて聞いている	52.4
無回答	8.3

訪問診療などで情報収集の対象とする者／教育歴 (問4-4-2-3)

調査数	39
全員に聞いている	20.5
必要に応じて聞いている	71.8
無回答	7.7

訪問診療などで情報収集の対象とする者／家族・親族との関係 (問4-4-2-4)

調査数	137
全員に聞いている	48.9
必要に応じて聞いている	43.1
無回答	8.0

訪問診療などで情報収集の対象とする者／地域や職場との関係 (問4-4-2-5)

調査数	86
全員に聞いている	25.6
必要に応じて聞いている	66.3
無回答	8.1

訪問診療などで情報収集の対象とする者／仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況 (問4-4-2-6)

調査数	80
全員に聞いている	30.0
必要に応じて聞いている	63.8
無回答	6.3

訪問診療などで情報収集の対象とする者／幼少期の困難な経験(虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他) (問4-4-2-7)

調査数	38
全員に聞いている	10.5
必要に応じて聞いている	81.6
無回答	7.9

訪問診療などで情報収集の対象とする者／その他 (問4-4-2-8)

調査数	1
-----	---

全員に聞いている	100.0
必要に応じて聞いている	-
無回答	-

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか／経済状況 (問4-4-3-1)

調査数	101
プロトコルがある	4.0
プロトコルはないが、あったら使いたい	61.4
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	27.7
無回答	6.9

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか就労状況 (問4-4-3-2)

調査数	84
プロトコルがある	4.8
プロトコルはないが、あったら使いたい	60.7
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	27.4
無回答	7.1

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか教育歴 (問4-4-3-3)

調査数	39
プロトコルがある	2.6
プロトコルはないが、あったら使いたい	61.5
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	28.2
無回答	7.7

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか家族・親族との関係 (問4-4-3-4)

調査数	137
プロトコルがある	7.3
プロトコルはないが、あったら使いたい	54.0
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	32.8
無回答	5.8

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか地域や職場との関係 (問4-4-3-5)

調査数	86
プロトコルがある	4.7
プロトコルはないが、あったら使いたい	66.3
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	23.3
無回答	5.8

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況 (問4-4-3-6)

調査数	80
プロトコルがある	3.8
プロトコルはないが、あったら使いたい	56.3
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	32.5
無回答	7.5

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか幼少期の困難な経験(虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他) (問4-4-3-7)

調査数	38
プロトコルがある	-
プロトコルはないが、あったら使いたい	65.8
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	23.7
無回答	10.5

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか/その他 (問4-4-3-8)

調査数	1
プロトコルがある	-
プロトコルはないが、あったら使いたい	100.0
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	-
無回答	-

社会的課題を感じ他職種または他機関につなげた事例の件数 (問4-5)

調査数	135
平均値	3.7
標準偏差	10.0
最小値	0
最大値	80

年齢 (問5-1-1)

調査数	268
平均値	86.8
標準偏差	8.0
最小値	60
最大値	99

性別 (問5-1-2)

調査数	274
男性	32.1

女性	66.8
その他	1.1
無回答	-

貴院の医師が訪問した際の利用者の居場所 (問5-1-3)

調査数	274
戸建て住宅	46.0
一般集合住宅	11.3
認知症グループホーム	12.8
サービス付き高齢者向け住宅	10.2
介護付き有料老人ホーム	8.0
住宅型有料老人ホーム	6.9
軽費老人ホーム(ケアハウス含む)養護老人ホーム	2.6
小規模多機能型居宅介護事業所	0.4
看護小規模多機能型居宅介護事業所	0.4
無回答	1.5

主な移動手段 (問5-1-4-1)

調査数	274
自動車	81.4
バイク	1.1
自転車	4.7
徒歩	9.1
公共交通機関	2.2
その他	0.7
無回答	0.7

移動時間/分 (問5-1-4-2)

調査数	272
平均値	12.2
標準偏差	7.7
最小値	1
最大値	50

介護力の状況 (問5-1-5)

調査数	157
独居であり近居の親類等にも介護者がいない	15.3
独居であるが近居の親類等に介護者がいる	15.3
同居しているが、同居・近居の親類等に介護力がある者がいない	12.7

同居していて、同居・近居の親類等に介護力がある者がいる	54.8
その他	1.9
無回答	-

要介護度 (問5-1-6)

調査数	274
要支援1	2.9
要支援2	2.9
要介護1	12.0
要介護2	23.4
要介護3	20.8
要介護4	19.3
要介護5	15.7
申請中	0.4
その他	1.1
無回答	1.5

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度) (問5-1-7)

調査数	274
J1 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する(交通機関等を利用して外出する)	0.4
J2 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する(隣近所へなら外出する)	4.4
A1 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない(介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する)	16.8
A2 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない(外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている)	21.9
B1 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ(車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う)	17.5
B2 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ(介助により車いすに移乗する)	17.2
C1 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する(自力で寝返りをうつ)	10.6
C2 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する(自力では寝返りもうてない)	7.7
不明	-
無回答	3.6

認知症高齢者の日常生活自立度 (問5-1-8)

調査数	274
自立	10.6
I 何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	13.1
II a 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる(家庭外で左記の状態がみられる)	12.0
II b 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる(家庭内でも左記の状態がみられる)	16.8

Ⅲa 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難が見られ、介護を必要とする(日中を中心として左記の状態が見られる)	21.5
Ⅲb 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難が見られ、介護を必要とする(夜間を中心として左記の状態が見られる)	8.0
Ⅳ 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難が頻繁に見られ、常に介護を必要とする	12.0
M 著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする	2.9
不明	0.4
無回答	2.6

人生の最終段階(終末期)にあるか(問5-1-9)

調査数	274
はい	25.2
いいえ	71.9
無回答	2.9

利用者の疾患等(問5-1-10)

調査数	274
脳血管疾患(脳卒中)	19.7
心疾患(心臓病)	29.2
悪性新生物(がん)	9.1
呼吸器疾患	11.7
関節疾患	5.5
認知症	46.0
パーキンソン病	3.3
糖尿病	18.6
視覚・聴覚障害	2.2
骨折・転倒	10.9
脊髄損傷	0.4
高齢による衰弱	19.7
関節リウマチ	2.6
筋萎縮性側索硬化症	0.7
後縦靭帯骨化症	-
骨折を伴う骨粗鬆症	8.8
脊髄小脳変性症	0.7
脊柱管狭窄症	3.3
早老症	-
多系統萎縮症	-
閉塞性動脈硬化症	1.5
慢性閉塞性肺疾患	1.1
両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症	7.3

その他	12.0
無回答	3.3

本利用者に訪問診療を導入した理由（問5-1-11）

調査数	274
移動困難	75.5
持病・障害等により長時間の外出が困難	28.8
同居・近隣の家族等はあるが外出の介助が困難	26.6
交通手段の確保が困難	18.6
その他	1.8
無回答	3.3

訪問診療の開始年月／年（問5-1-12-1-1）

調査数	254
平均値	2019.4
標準偏差	4.0
最小値	1998
最大値	2022

訪問診療の開始年月／月（問5-1-12-1-2）

調査数	252
平均値	6.6
標準偏差	3.6
最小値	1
最大値	12

令和4年12月1か月間の訪問回数（問5-1-12-2）

調査数	255
平均値	1.8
標準偏差	0.4
最小値	1
最大値	2

本利用者について居宅療養管理指導を指示した職種（問5-1-13）

調査数	274
管理栄養士	5.1
薬剤師	50.0
無回答	48.2

訪問した際に助言・指導した事項（問5-1-14）

調査数	274
今後の居宅サービス(医師の指示を要するもの)利用の維持・中止・頻度変更の提案	57.7
今後の居宅サービス(医師の指示を要しないもの)利用の維持・中止・頻度変更の提案	25.9
発生頻度の高い病態	37.2
病態への対処方法	57.7
必要な医学管理の種類	34.3
精神状態	27.7
生活自立度	25.2
利用者の身体状況	55.1
体調変化等の対応指示	58.8
処方内容と食生活の食い違い	12.0
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援	15.3
その他	2.6
無回答	7.7

ケアマネジャーに対する主な情報提供の方法（問5-1-16）

調査数	274
対面	46.0
電話(通話)	46.4
郵送	27.7
FAX	44.9
メール	9.9
オンライン会議	1.1
地域における情報連携ネットワーク	8.0
その他	4.7
無回答	1.1

利用者・家族等に対する指導・助言の方法（問5-1-17）

調査数	274
主に対面	67.2
主に文書の交付	29.9
無回答	2.9

歯科医師票 単純集計結果

開設主体 (問1-1-1)

調査数	131
国立	-
公立	0.8
公的	0.8
社会保険関係	-
医療法人	32.8
その他の法人	2.3
個人	61.8
無回答	1.5

開設年／年 (問1-1-2)

調査数	125
平均値	1997.0
標準偏差	14.5
最小値	1958
最大値	2021

1日平均訪問歯科診療実施件数 (問1-1-3)

調査数	126
平均値	6.6
標準偏差	22.3
最小値	0
最大値	195

1日平均外来患者数 (問1-1-4)

調査数	126
平均値	31.3
標準偏差	21.6
最小値	0
最大値	130

歯科医師数／常勤実人数 (問1-1-5①)

調査数	128
平均値	1.6
標準偏差	1.0
最小値	0

最大値	7
-----	---

歯科医師数／非常勤実人数 (問1-1-5②)

調査数	89
平均値	1.7
標準偏差	3.2
最小値	0
最大値	24

歯科医師数／非常勤常勤換算数 (問1-1-5③)

調査数	65
平均値	0.5
標準偏差	0.7
最小値	0
最大値	3

居宅療養管理指導を実施する歯科医師数／常勤実人数 (問1-1-5-1①)

調査数	122
平均値	1.1
標準偏差	0.6
最小値	0
最大値	3

居宅療養管理指導を実施する歯科医師数／非常勤実人数 (問1-1-5-1②)

調査数	82
平均値	0.5
標準偏差	1.1
最小値	0
最大値	5

居宅療養管理指導を実施する歯科医師数／非常勤常勤換算数 (問1-1-5-1③)

調査数	64
平均値	0.2
標準偏差	0.5
最小値	0.0
最大値	2.0

歯科衛生士数／常勤実人数 (問1-1-6-1)

調査数	123
-----	-----

平均値	2.5
標準偏差	2.0
最小値	0
最大値	11

歯科衛生士数／非常勤実人数 (問1-1-6-2)

調査数	116
平均値	2.0
標準偏差	1.9
最小値	0
最大値	10

歯科衛生士数／非常勤常勤換算数 (問1-1-6-3)

調査数	85
平均値	1.0
標準偏差	1.0
最小値	0.0
最大値	4.0

標榜診療科 (問1-1-7)

調査数	131
歯科	96.9
矯正歯科	42.0
小児歯科	71.8
歯科口腔外科	43.5
無回答	3.1

同一法人が実施する事業所・施設 (問1-1-8)

調査数	131
病院	2.3
診療所	5.3
歯科診療所	22.1
薬局	-
介護老人保健施設	0.8
介護老人福祉施設	1.5
介護医療院	-
介護療養型医療施設	1.5
訪問介護事業所	1.5
訪問看護ステーション	4.6

訪問リハビリテーション事業所	2.3
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	0.8
通所介護事業所	1.5
通所リハビリテーション事業所	1.5
短期入所生活介護事業所	-
短期入所療養介護事業所	-
認知症対応型共同生活介護事業所	3.8
小規模多機能型居宅介護事業所	1.5
看護小規模多機能型居宅介護事業所	0.8
居宅介護支援事業所	4.6
有料老人ホーム	2.3
サービス付き高齢者向け住宅	2.3
軽費老人ホーム・ケアハウス	1.5
養護老人ホーム	0.8
その他	-
当てはまるものはない	59.5
無回答	13.0

歯科訪問診療に関して連携している薬局数(問1-1-9)

調査数	120
平均値	0.6
標準偏差	1.0
最小値	0
最大値	5

施設基準の届出状況(問1-1-10)

調査数	131
在宅療養支援歯科診療所1	29.0
在宅療養支援歯科診療所2	64.9
かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所	72.5
歯科外来診療環境体制加算1	77.1
歯科診療特別対応連携加算	19.8
歯科疾患管理料の総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	47.3
歯科疾患在宅療養管理料の在宅総合医療管理加算及び在宅患者歯科治療時医療管理料	35.1
地域医療連携体制加算	18.3
在宅歯科医療推進加算	20.6
歯科訪問診療料に規定する基準(歯訪診)	37.4
上記のいずれもない	-
無回答	1.5

歯科訪問診療料／回（問1-2-1）

調査数	124
平均値	43.31
標準偏差	82.96
最小値	0.00
最大値	549.00

歯科疾患在宅療養管理料／回（問1-2-2）

調査数	119
平均値	14.3
標準偏差	32.4
最小値	0
最大値	259

在宅患者連携指導料／回（問1-2-3）

調査数	108
平均値	0.4
標準偏差	1.9
最小値	0
最大値	15

訪問歯科衛生指導料／回（問1-2-4）

調査数	119
平均値	16.7
標準偏差	43.3
最小値	0
最大値	260

歯科医師による居宅療養管理指導費／回（問1-2-5）

調査数	123
平均値	22.0
標準偏差	60.6
最小値	0
最大値	520

歯科衛生士による居宅療養管理指導費／回（問1-2-6）

調査数	123
平均値	24.3

標準偏差	71.2
最小値	0
最大値	524

居宅療養管理指導費・居住者が1人／回数 (問1-3-1-1-1)

調査数	117
平均値	7.2
標準偏差	15.7
最小値	0
最大値	87

居宅療養管理指導費・居住者が1人／利用者数 (問1-3-1-1-2)

調査数	103
平均値	5.2
標準偏差	10.8
最小値	0
最大値	61

居宅療養管理指導費・居住者が2～9人／回数 (問1-3-1-2-1)

調査数	103
平均値	10.9
標準偏差	38.1
最小値	0
最大値	329

居宅療養管理指導費・居住者が2～9人／利用者数 (問1-3-1-2-2)

調査数	90
平均値	6.9
標準偏差	21.0
最小値	0
最大値	165

居宅療養管理指導費・居住者が10人以上／回数 (問1-3-1-3-1)

調査数	99
平均値	8.5
標準偏差	27.6
最小値	0
最大値	168

居宅療養管理指導費・居住者が10人以上／利用者数 (問1-3-1-3-2)

調査数	86
平均値	5.8
標準偏差	17.2
最小値	0
最大値	88

歯科医師による居宅療養管理指導費の算定状況／1回 (問1-3-2-1)

調査数	131
平均値	6.1
標準偏差	13.7
最小値	0
最大値	88

歯科医師による居宅療養管理指導費の算定状況／2回 (問1-3-2-2)

調査数	131
平均値	7.3
標準偏差	27.0
最小値	0
最大値	253

居宅療養管理指導を実施するに至った理由 (問2-1)

調査数	131
ケアマネジャーからの依頼・情報提供による	61.8
他職種(訪問看護師、薬剤師、訪問介護員等)からの依頼があったため	26.7
利用者・利用者の家族からの依頼・相談による	55.0
要介護認定されたため	16.8
ケアマネジャー等への情報提供の必要性を感じたため	21.4
その他	4.6
無回答	18.3

居宅療養管理指導の具体的な助言・指導の実施状況 (問2-2-1)

調査数	131
口腔衛生状態不良	76.3
う蝕	67.9
歯周病	70.2
口腔粘膜疾患(潰瘍等)	58.0
義歯の問題(義歯新製が必要な欠損、義歯破損・不適合等)	71.0
摂食・嚥下機能の低下	53.4

口腔乾燥	61.8
配慮すべき基礎疾患	46.6
う蝕治療	59.5
冠・ブリッジ治療	36.6
義歯の新製や修理等	63.4
歯周病の治療	58.0
口腔機能の維持・向上	53.4
歯科医師による居宅療養管理指導	64.1
歯科衛生士による居宅療養管理指導	55.0
摂食・嚥下機能	42.7
誤嚥性肺炎	48.1
低栄養	27.5
食事姿勢・食べ方の指導	38.2
リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等	19.8
利用者の日常生活上の留意事項	39.7
社会生活面の課題	16.0
社会生活面の課題に対する必要な支援	19.1
今後の居宅サービス利用の維持・中止・頻度変更の提案	22.9
その他	-
無回答	16.8

居宅療養管理指導を行う必要性が高いと思う助言・指導（問2-2-2）

調査数	131
口腔衛生状態不良	74.0
う蝕	58.8
歯周病	62.6
口腔粘膜疾患（潰瘍等）	50.4
義歯の問題（義歯新製が必要な欠損、義歯破損・不適合等）	60.3
摂食・嚥下機能の低下	52.7
口腔乾燥	51.1
配慮すべき基礎疾患	38.9
う蝕治療	40.5
冠・ブリッジ治療	23.7
義歯の新製や修理等	47.3
歯周病の治療	45.0
口腔機能の維持・向上	44.3
歯科医師による居宅療養管理指導	53.4
歯科衛生士による居宅療養管理指導	47.3
摂食・嚥下機能	44.3

誤嚥性肺炎	49.6
低栄養	31.3
食事姿勢・食べ方の指導	37.4
リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等	22.1
利用者の日常生活上の留意事項	29.0
社会生活面の課題	15.3
社会生活面の課題に対する必要な支援	16.8
今後の居宅サービス利用の維持・中止・頻度変更の提案	19.1
その他	0.8
無回答	18.3

居宅療養管理指導を行う必要性が最も高いと思う助言・指導（問2-2-3）

調査数	131
口腔衛生状態不良	30.5
う蝕	-
歯周病	2.3
口腔粘膜疾患（潰瘍等）	-
義歯の問題（義歯新製が必要な欠損、義歯破損・不適合等）	0.8
摂食・嚥下機能の低下	3.1
口腔乾燥	1.5
配慮すべき基礎疾患	0.8
う蝕治療	-
冠・ブリッジ治療	-
義歯の新製や修理等	0.8
歯周病の治療	-
口腔機能の維持・向上	4.6
歯科医師による居宅療養管理指導	0.8
歯科衛生士による居宅療養管理指導	3.1
摂食・嚥下機能	4.6
誤嚥性肺炎	1.5
低栄養	0.8
食事姿勢・食べ方の指導	-
リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等	0.8
利用者の日常生活上の留意事項	0.8
社会生活面の課題	-
社会生活面の課題に対する必要な支援	-
今後の居宅サービス利用の維持・中止・頻度変更の提案	-
その他	-
無回答	26.0

居宅療養管理指導におけるケアマネジャーに対する主な情報提供方法（問2-3）

調査数		131
対面		15.3
電話（通話）		14.5
郵送		13.0
FAX		36.6
メール		3.8
オンライン会議		-
地域における情報連携ネットワーク		0.8
その他		3.8
無回答		12.2

ケアマネジャーへ国が示す様式を用いて情報提供しているか（問2-4）

調査数		71
大部分の利用者について国が示す様式を使用している		56.3
一部の利用者について国が示す様式を使用している		12.7
国が示す様式を使用していない		31.0
無回答		-

居宅療養管理指導としての利用者・家族等に対する指導・助言の方法（問2-5）

調査数		131
主に対面		54.2
主に文書の交付		35.1
無回答		10.7

歯科衛生士の利用者数（問2-6A-1）

調査数		65
平均値		20.1
標準偏差		41.2
最小値		1
最大値		250

歯科衛生士（問2-6A-2）

調査数		131
把握している		-
把握していない		38.2
無回答		61.8

薬剤師の利用者数 (問2-6B-1)

調査数	12
平均値	1.6
標準偏差	1.7
最小値	1
最大値	7

薬剤師 (問2-6B-2)

調査数	131
把握している	-
把握していない	71.0
無回答	29.0

薬剤師が居宅療養管理指導を行った際の記録をどの程度確認しているか。(問2-7)

調査数	131
基本的に全て確認する	26.0
必要があれば確認する	58.8
無回答	15.3

療養上の共通目標を多職種間で決定・共有する機会として一度でも実施したことがあるもの (問3-1)

調査数	131
医療機関でのカンファレンス(入院時・入院中・退院時)	13.0
医療機関でのカンファレンス(上記以外のケース)	10.7
利用者の自宅での会議	27.5
サービス担当者会議	24.4
ICTを使用した利用者情報の共有	8.4
電話による情報共有	45.0
FAXによる情報共有	54.2
その他	5.3
共有する機会はない	13.0
無回答	3.8

自院以外の他職種のうち同行訪問を行ったことがある職種 (問3-2)

調査数	131
医師	15.3
歯科衛生士	43.5
訪問看護師	26.0
管理栄養士	6.9
理学療法士	4.6

作業療法士	3.8
言語聴覚士	11.5
薬剤師	3.8
ケアマネジャー	69.5
訪問介護員	21.4
上記の職種と同行訪問を行ったことはない	11.5
無回答	3.1

自院以外の他職種のうち、同行訪問を行う必要性を感じたことがある職種 (問3-3)

調査数	131
医師	22.1
歯科衛生士	27.5
訪問看護師	42.0
管理栄養士	19.1
理学療法士	8.4
作業療法士	6.1
言語聴覚士	13.7
薬剤師	6.9
ケアマネジャー	61.8
訪問介護員	24.4
上記の職種と同行訪問を行う必要性を感じたことはない	12.2
無回答	6.1

他職種と連携する上で利用したことがある手段 (問3-4-1)

調査数	131
同行訪問	52.7
対面	47.3
電話(通話)	66.4
郵送	32.1
FAX	59.5
メール	26.7
オンライン会議	9.2
地域における情報連携ネットワーク	17.6
その他	0.8
あてはまるものはない	7.6
無回答	6.1

他職種と連携する上で利用したことはないが、必要だと思う手段 (問3-4-2)

調査数	131
-----	-----

同行訪問	16.8
対面	5.3
電話(通話)	3.8
郵送	3.1
FAX	3.1
メール	19.8
オンライン会議	34.4
地域における情報連携ネットワーク	26.7
その他	0.8
あてはまるものはない	7.6
無回答	29.8

歯科衛生士に対し助言・指導を期待した事項(問3-5-1)

調査数	131
口腔の清掃	71.0
口腔の清掃に関する指導	71.0
義歯の清掃	61.8
義歯の清掃に関する指導	62.6
摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導	51.9
誤嚥性肺炎の予防に関する指導	56.5
食事の姿勢・食べ方	41.2
他の職種間の連携の指示・提案(例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等)	22.9
その他	0.8
特になし	2.3
歯科衛生士に居宅療養管理指導を指示したことはない	15.3
無回答	8.4

歯科衛生士に対し歯科医師への報告を期待したことがある事項(問3-5-2)

調査数	131
口腔の清掃	38.9
口腔の清掃に関する指導	45.0
義歯の清掃	32.8
義歯の清掃に関する指導	35.1
摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導	30.5
誤嚥性肺炎の予防に関する指導	36.6
食事の姿勢・食べ方	25.2
他の職種間の連携の指示・提案(例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等)	15.3
その他	0.8
特になし	3.1

歯科衛生士に居宅療養管理指導を指示したことはない	9.2
無回答	32.1

薬剤師に対し助言・指導を期待する事項（問3-6-1）

調査数	131
歯科診療に伴いあらかじめ服用を中止する必要のある薬剤について情報提供	17.6
薬剤による副作用等により口渇が発言し口腔内の衛生状態が悪化する可能性がある場合、口渇等の薬の副作用に関する情報提供	17.6
嚥下困難者の製剤工夫について、主治医及び歯科医師へ処方提案	9.9
医科処方薬と歯科処方薬の間の相互作用について、主治医及び歯科医師への情報提供と処方提案	12.2
疼痛評価	3.1
その他	0.8
特になし	6.9
薬剤師に居宅療養管理指導を指示したことはない	57.3
無回答	11.5

薬剤師に対し歯科医師への報告を期待する事項（問3-6-2）

調査数	131
歯科診療に伴いあらかじめ服用を中止する必要のある薬剤について情報提供	10.7
薬剤による副作用等により口渇が発言し口腔内の衛生状態が悪化する可能性がある場合、口渇等の薬の副作用に関する情報提供	8.4
嚥下困難者の製剤工夫について、主治医及び歯科医師へ処方提案	3.1
医科処方薬と歯科処方薬の間の相互作用について、主治医及び歯科医師への情報提供と処方提案	8.4
疼痛評価	1.5
その他	-
特になし	6.1
薬剤師に居宅療養管理指導を指示したことはない	36.6
無回答	42.7

居宅療養管理指導で指示報告を行うよう定められた職種を越えて連携した実績がある職種（問3-7）

調査数	131
医師	25.2
管理栄養士	7.6
訪問看護師	21.4
理学療法士	5.3
作業療法士	4.6
言語聴覚士	15.3
訪問介護職員	24.4
その他	1.5
連携した実績はない	47.3

無回答	6.9
-----	-----

社会生活面の課題が有ると判断した実利用者数の割合（問4-1）

調査数	98
平均値	26.4
標準偏差	34.6
最小値	0
最大値	100

社会資源につなげる利用者を初めにどの職種につなげることが多いか（問4-2）

調査数	131
歯科医師自身が調整	23.7
医師	13.0
歯科衛生士	14.5
ソーシャルワーカー	15.3
看護師	9.9
院内のその他の職種	4.6
ケアマネジャー	63.4
その他	-
社会資源につなげた実績はない	19.8
無回答	6.9

社会生活面の課題がある利用者をつなげる必要性を感じたことがある関係主体（問4-3）

調査数	131
地域包括支援センター	38.9
自治体	9.9
地域医師会	6.9
社会福祉協議会	7.6
民生委員	8.4
NPO法人、ボランティア団体	0.8
その他	0.8
上記へつながった実績はない	46.6
無回答	9.2

訪問診療などで情報を収集することがあるか／経済状況（問4-4-1-1）

調査数	131
ある	47.3
ない	43.5
無回答	9.2

訪問診療などで情報を収集することがあるか／就労状況 (問4-4-1-2)

調査数		131
ある		30.5
ない		54.2
無回答		15.3

訪問診療などで情報を収集することがあるか／教育歴 (問4-4-1-3)

調査数		131
ある		7.6
ない		74.8
無回答		17.6

訪問診療などで情報を収集することがあるか／家族・親族との関係 (問4-4-1-4)

調査数		131
ある		84.0
ない		13.0
無回答		3.1

訪問診療などで情報を収集することがあるか／地域や職場との関係 (問4-4-1-5)

調査数		131
ある		32.8
ない		52.7
無回答		14.5

訪問診療などで情報を収集することがあるか／仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況 (問4-4-1-6)

調査数		131
ある		34.4
ない		51.9
無回答		13.7

訪問診療などで情報を収集することがあるか／幼少期の困難な経験(虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他) (問4-4-1-7)

調査数		131
ある		10.7
ない		71.0
無回答		18.3

訪問診療などで情報を収集することがあるか／その他 (問4-4-1-8)

調査数	131
ある	1.5
ない	-
無回答	98.5

訪問診療などで情報収集の対象とする者／経済状況（問4-4-2-1）

調査数	62
全員に聞いている	17.7
必要に応じて聞いている	72.6
無回答	9.7

訪問診療などで情報収集の対象とする者／就労状況（問4-4-2-2）

調査数	40
全員に聞いている	22.5
必要に応じて聞いている	67.5
無回答	10.0

訪問診療などで情報収集の対象とする者／教育歴（問4-4-2-3）

調査数	10
全員に聞いている	10.0
必要に応じて聞いている	80.0
無回答	10.0

訪問診療などで情報収集の対象とする者／家族・親族との関係（問4-4-2-4）

調査数	110
全員に聞いている	36.4
必要に応じて聞いている	59.1
無回答	4.5

訪問診療などで情報収集の対象とする者／地域や職場との関係（問4-4-2-5）

調査数	43
全員に聞いている	32.6
必要に応じて聞いている	60.5
無回答	7.0

訪問診療などで情報収集の対象とする者／仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況（問4-4-2-6）

調査数	45
全員に聞いている	17.8
必要に応じて聞いている	71.1

無回答	11.1
-----	------

訪問診療などで情報収集の対象とする者／幼少期の困難な経験(虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他)(問4-4-2-7)

調査数	14
全員に聞いている	28.6
必要に応じて聞いている	57.1
無回答	14.3

訪問診療などで情報収集の対象とする者／その他(問4-4-2-8)

調査数	2
全員に聞いている	100.0
必要に応じて聞いている	-
無回答	-

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか／経済状況(問4-4-3-1)

調査数	62
プロトコルがある	8.1
プロトコルはないが、あったら使いたい	56.5
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	30.6
無回答	4.8

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか就労状況(問4-4-3-2)

調査数	40
プロトコルがある	7.5
プロトコルはないが、あったら使いたい	62.5
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	20.0
無回答	10.0

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか教育歴(問4-4-3-3)

調査数	10
プロトコルがある	20.0
プロトコルはないが、あったら使いたい	60.0
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	20.0
無回答	-

訪問診療などで情報収集する対象者を決めるプロトコルはあるか家族・親族との関係(問4-4-3-4)

調査数	110
プロトコルがある	12.7
プロトコルはないが、あったら使いたい	58.2

プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	26.4
無回答	2.7

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか地域や職場との関係 (問4-4-3-5)

調査数	43
プロトコルがある	9.3
プロトコルはないが、あったら使いたい	60.5
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	23.3
無回答	7.0

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況 (問4-4-3-6)

調査数	45
プロトコルがある	4.4
プロトコルはないが、あったら使いたい	64.4
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	22.2
無回答	8.9

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか幼少期の困難な経験(虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他) (問4-4-3-7)

調査数	14
プロトコルがある	14.3
プロトコルはないが、あったら使いたい	71.4
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	14.3
無回答	-

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか／その他 (問4-4-3-8)

調査数	2
プロトコルがある	100.0
プロトコルはないが、あったら使いたい	-
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	-
無回答	-

社会的課題を感じ他職種または他機関につなげた事例の件数 (問4-5)

調査数	115
平均値	0.9
標準偏差	4.2
最小値	0
最大値	39

年齢 (問5-1-1)

調査数	206
平均値	84.5
標準偏差	8.7
最小値	49
最大値	99

性別 (問5-1-2)

調査数	216
男性	 37.0
女性	 60.2
その他	1.4
無回答	1.4

利用者の居場所 (問5-1-3)

調査数	216
戸建て住宅	 42.1
一般集合住宅	 6.9
認知症グループホーム	 8.3
サービス付き高齢者向け住宅	 14.4
介護付き有料老人ホーム	 16.7
住宅型有料老人ホーム	1.4
軽費老人ホーム(ケアハウス含む)養護老人ホーム	 5.1
小規模多機能型居宅介護事業所	 3.2
看護小規模多機能型居宅介護事業所	0.5
無回答	1.4

1人目/主な移動手段 (問5-1-4-1)

調査数	216
自動車	 88.4
バイク	0.5
自転車	 4.2
徒歩	 4.2
公共交通機関	-
その他	0.9
無回答	1.9

移動時間/分 (問5-1-4-2)

調査数	214
-----	-----

平均値	14.7
標準偏差	10.0
最小値	1
最大値	60

介護力の状況(問5-1-5)

調査数	106
独居であり近居の親類等にも介護者がいない	9.4
独居であるが近居の親類等に介護者がいる	18.9
同居しているが、同居・近居の親類等に介護力がある者がいない	6.6
同居していて、同居・近居の親類等に介護力がある者がいる	61.3
その他	3.8
無回答	-

要介護度(問5-1-6)

調査数	216
要支援1	2.3
要支援2	6.5
要介護1	13.4
要介護2	21.3
要介護3	20.4
要介護4	13.4
要介護5	19.9
申請中	0.5
その他	1.9
無回答	0.5

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)(問5-1-7)

調査数	216
J1 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する(交通機関等を利用して外出する)	2.8
J2 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する(隣近所へなら外出する)	5.1
A1 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない(介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する)	23.1
A2 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない(外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている)	22.2
B1 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ(車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う)	9.7
B2 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ(介助により車いすに移乗する)	15.7
C1 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する(自力で寝返りをうつ)	9.7
C2 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する(自力では寝返りもうつない)	7.4

不明	4.2
無回答	-

認知症高齢者の日常生活自立度 (問5-1-8)

調査数	216
自立	13.4
I 何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	16.7
II a 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる(家庭外で左記の状態がみられる)	16.2
II b 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる(家庭内でも左記の状態がみられる)	13.4
III a 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする(日中を中心として左記の状態が見られる)	16.2
III b 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする(夜間を中心として左記の状態が見られる)	5.6
IV 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする	10.2
M 著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする	1.4
不明	6.9
無回答	-

人生の最終段階(終末期)にあるか (問5-1-9)

調査数	216
はい	17.1
いいえ	82.9
無回答	-

利用者の疾患等 (問5-1-10)

調査数	216
う蝕	61.6
歯周病	81.9
口腔粘膜疾患(潰瘍等)	17.6
義歯の問題(義歯新製が必要な欠損、義歯破損・不適合等)	56.5
口腔の機能低下	52.3
脳血管疾患(脳卒中)	19.9
心疾患(心臓病)	13.0
悪性新生物(がん)	4.2
呼吸器疾患	1.9
関節疾患	8.3
認知症	41.7
パーキンソン病	6.5
糖尿病	7.9
視覚・聴覚障害	5.6

骨折・転倒	8.3
脊髄損傷	0.5
高齢による衰弱	18.1
関節リウマチ	4.2
筋萎縮性側索硬化症	0.9
後縦靭帯骨化症	0.5
骨折を伴う骨粗鬆症	2.3
脊髄小脳変性症	1.4
脊柱管狭窄症	1.4
早老症	-
多系統萎縮症	0.5
閉塞性動脈硬化症	-
慢性閉塞性肺疾患	0.5
両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症	2.3
その他	6.5
無回答	0.9

本利用者に訪問診療を導入した理由 (問5-1-11)

調査数	216
移動困難	72.7
持病・障害等により長時間の外出が困難	43.1
同居・近隣の家族等はあるが通院の介助が困難	27.8
交通手段の確保が困難	25.5
その他	1.9
無回答	1.9

訪問診療の開始年月／年 (問5-1-12-1-1)

調査数	209
平均値	2020.2
標準偏差	2.4
最小値	2010
最大値	2022

訪問診療の開始年月／月 (問5-1-12-1-2)

調査数	205
平均値	7.5
標準偏差	3.4
最小値	1
最大値	12

令和4年12月1か月間の訪問回数／回（問5-1-12-2）

調査数	202
平均値	1.6
標準偏差	0.5
最小値	1
最大値	2

本利用者について居宅療養管理指導を指示した職種（問5-1-13）

調査数	216
歯科衛生士	75.0
薬剤師	2.3
無回答	23.1

訪問した際に助言・指導した事項（問5-1-14）

調査数	216
今後の居宅サービス(医師又は歯科医師の指示を要するもの)利用の維持・中止・頻度変更の提案	68.1
今後の居宅サービス(医師又は歯科医師の指示を要しないもの)利用の維持・中止・頻度変更の提案	19.4
発生頻度の高い病態	31.9
病態への対処方法	46.8
必要な医学管理の種類	15.3
精神状態	2.8
生活自立度	4.6
利用者の身体状況	28.2
体調変化等の対応指示	21.3
処方内容と食生活の食い違い	5.6
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援	4.2
その他	1.9
無回答	3.2

ケアマネジャーに対する主な情報提供の方法（問5-1-16）

調査数	216
対面	35.2
電話(通話)	25.9
郵送	19.9
FAX	54.2
メール	4.6
オンライン会議	0.9
地域における情報連携ネットワーク	2.3

その他	4.2
無回答	0.9

利用者・家族等に対する指導・助言の方法 (問5-1-17)

調査数	216
主に対面	47.7
主に文書の交付	52.3
無回答	-

歯科衛生士票 単純集計結果

開設主体 (問1-1-1)

調査数	72
国立	-
公立	4.2
公的	-
社会保険関係	-
医療法人	41.7
その他の法人	5.6
個人	44.4
無回答	4.2

開設年/年 (問1-1-2)

調査数	62
平均値	1998.7
標準偏差	13.3
最小値	1960
最大値	2021

1日平均訪問歯科診療実施件数 (問1-1-3)

調査数	65
平均値	6.7
標準偏差	10.0
最小値	0
最大値	52

1日平均外来患者数 (問1-1-4)

調査数	66
平均値	33.8
標準偏差	19.7
最小値	1
最大値	110

歯科衛生士数/常勤実人数 (問1-1-5①)

調査数	67
平均値	2.8
標準偏差	2.1
最小値	0

最大値	11
-----	----

歯科衛生士数／非常勤実人数 (問1-1-5②)

調査数	58
平均値	2.5
標準偏差	2.2
最小値	0
最大値	9

歯科衛生士数／非常勤常勤換算数 (問1-1-5③)

調査数	42
平均値	1.0
標準偏差	0.9
最小値	0.0
最大値	3.0

居宅療養管理指導を実施する歯科衛生士数／常勤実人数 (問1-1-5-1①)

調査数	60
平均値	1.5
標準偏差	1.4
最小値	0
最大値	6

居宅療養管理指導を実施する歯科衛生士数／非常勤実人数 (問1-1-5-1②)

調査数	48
平均値	1.8
標準偏差	2.1
最小値	0
最大値	9

居宅療養管理指導を実施する歯科衛生士数／非常勤常勤換算数 (問1-1-5-1③)

調査数	38
平均値	0.6
標準偏差	0.7
最小値	0.0
最大値	3.0

標榜診療科 (問1-1-6)

調査数	72
-----	----

歯科	95.8
矯正歯科	51.4
小児歯科	66.7
歯科口腔外科	44.4
無回答	4.2

同一法人が実施する事業所・施設 (問1-1-7)

調査数	72
病院	2.8
診療所	9.7
歯科診療所	27.8
薬局	-
介護老人保健施設	1.4
介護老人福祉施設	1.4
介護医療院	-
介護療養型医療施設	-
訪問介護事業所	2.8
訪問看護ステーション	6.9
訪問リハビリテーション事業所	4.2
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1.4
通所介護事業所	2.8
通所リハビリテーション事業所	2.8
短期入所生活介護事業所	-
短期入所療養介護事業所	-
認知症対応型共同生活介護事業所	5.6
小規模多機能型居宅介護事業所	4.2
看護小規模多機能型居宅介護事業所	1.4
居宅介護支援事業所	6.9
有料老人ホーム	2.8
サービス付き高齢者向け住宅	2.8
軽費老人ホーム・ケアハウス	2.8
養護老人ホーム	1.4
その他	1.4
当てはまるものはない	52.8
無回答	11.1

歯科訪問診療に関して連携している薬局数 (問1-1-8)

調査数	63
平均値	0.4

標準偏差	1.0
最小値	0
最大値	5

施設基準の届出状況(問1-1-9)

調査数	72
在宅療養支援歯科診療所1	30.6
在宅療養支援歯科診療所2	56.9
かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所	76.4
歯科外来診療環境体制加算1	73.6
歯科診療特別対応連携加算	19.4
歯科疾患管理料の総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	43.1
歯科疾患在宅療養管理料の在宅総合医療管理加算及び在宅患者歯科治療時医療管理料	38.9
地域医療連携体制加算	16.7
在宅歯科医療推進加算	16.7
歯科訪問診療料に規定する基準(歯診)	34.7
上記のいずれもない	-
無回答	5.6

歯科訪問診療料(問1-2-1)

調査数	66
平均値	72.2
標準偏差	117.9
最小値	0
最大値	549

歯科疾患在宅療養管理料(問1-2-2)

調査数	61
平均値	32.2
標準偏差	90.1
最小値	0
最大値	628

在宅患者連携指導料(問1-2-3)

調査数	59
平均値	0.6
標準偏差	2.1
最小値	0
最大値	11

訪問歯科衛生指導料（問1-2-4）

調査数	62
平均値	37.1
標準偏差	78.0
最小値	0
最大値	317

歯科医師による居宅療養管理指導費（問1-2-5）

調査数	65
平均値	39.0
標準偏差	81.2
最小値	0
最大値	520

歯科衛生士による居宅療養管理指導費（問1-2-6）

調査数	64
平均値	46.1
標準偏差	100.5
最小値	0
最大値	524

居宅療養管理指導費・居住者が1人／回数（問1-3-1-1-1）

調査数	61
平均値	10.9
標準偏差	22.1
最小値	0
最大値	98

居宅療養管理指導費・居住者が1人／利用者数（問1-3-1-1-2）

調査数	52
平均値	6.1
標準偏差	10.6
最小値	0
最大値	50

居宅療養管理指導費・居住者が2～9人／回数（問1-3-1-2-1）

調査数	52
平均値	21.1

標準偏差	53.8
最小値	0
最大値	333

居宅療養管理指導費・居住者が2～9人／利用者数(問1-3-1-2-2)

調査数	44
平均値	10.2
標準偏差	27.1
最小値	0
最大値	165

居宅療養管理指導費・居住者が10人以上／回数(問1-3-1-3-1)

調査数	51
平均値	26.0
標準偏差	64.2
最小値	0
最大値	347

居宅療養管理指導費・居住者が10人以上／利用者数(問1-3-1-3-2)

調査数	44
平均値	11.7
標準偏差	27.8
最小値	0
最大値	119

歯科衛生士による居宅療養管理指導費の算定状況／1回(問1-3-2-1)

調査数	72
平均値	5.9
標準偏差	12.2
最小値	0
最大値	67

歯科衛生士による居宅療養管理指導費の算定状況／2回(問1-3-2-2)

調査数	72
平均値	8.1
標準偏差	26.3
最小値	0
最大値	200

歯科衛生士による居宅療養管理指導費の算定状況／3回（問1-3-2-3）

調査数	71
平均値	2.0
標準偏差	4.8
最小値	0
最大値	25

歯科衛生士による居宅療養管理指導費の算定状況／4回（問1-3-2-4）

調査数	72
平均値	6.0
標準偏差	31.9
最小値	0
最大値	267

居宅療養管理指導を実施するに至った理由（問2-1）

調査数	72
ケアマネジャーからの依頼・情報提供による	65.3
他職種（訪問看護師、薬剤師、訪問介護員等）からの依頼があったため	26.4
利用者・利用者の家族からの依頼・相談による	68.1
要介護認定されたため	12.5
ケアマネジャー等への情報提供の必要性を感じたため	15.3
その他	6.9
無回答	13.9

居宅療養管理指導の具体的な助言・指導の実施状況（問2-2-1）

調査数	72
口腔の清掃	81.9
口腔の清掃に関する指導	80.6
義歯の清掃	77.8
義歯の清掃に関する指導	77.8
摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導	62.5
誤嚥性肺炎の予防に関する指導	61.1
食事姿勢・食べ方	51.4
他の職種間の連携の指示・提案（例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等）	37.5
その他	1.4
無回答	18.1

居宅療養管理指導を行う必要性が高いと思う助言・指導（問2-2-2）

調査数	72
-----	----

口腔の清掃	70.8
口腔の清掃に関する指導	69.4
義歯の清掃	61.1
義歯の清掃に関する指導	59.7
摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導	62.5
誤嚥性肺炎の予防に関する指導	63.9
食事姿勢・食べ方	48.6
他の職種間の連携の指示・提案(例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等)	43.1
その他	-
無回答	16.7

居宅療養管理指導を行う必要性が最も高いと思う助言・指導(問2-2-3)

調査数	72
口腔の清掃	30.6
口腔の清掃に関する指導	33.3
義歯の清掃	-
義歯の清掃に関する指導	-
摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導	4.2
誤嚥性肺炎の予防に関する指導	8.3
食事姿勢・食べ方	-
他の職種間の連携の指示・提案(例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等)	5.6
その他	-
無回答	18.1

居宅療養管理指導におけるケアマネジャーに対する主な情報提供方法(問2-3)

調査数	72
対面	9.7
電話(通話)	16.7
郵送	13.9
FAX	43.1
メール	4.2
オンライン会議	-
地域における情報連携ネットワーク	-
その他	1.4
無回答	11.1

居宅療養管理指導としての利用者・家族等に対する指導・助言の方法(問2-4)

調査数	72
主に対面	58.3

主に文書の交付		30.6
無回答		11.1

療養上の共通目標を多職種間で決定・共有する機会として一度でも実施したことがあるもの（問3-1）

調査数		72
医療機関でのカンファレンス（入院時・入院中・退院時）		9.7
医療機関でのカンファレンス（上記以外のケース）		4.2
利用者の自宅での会議		33.3
サービス担当者会議		25.0
ICTを使用した利用者情報の共有		-
電話による情報共有		45.8
FAXによる情報共有		52.8
その他		5.6
共有する機会はない		16.7
無回答		5.6

自院以外の他職種のうち同行訪問を行ったことがある職種（問3-2）

調査数		72
医師		8.3
歯科医師		16.7
訪問看護師		19.4
管理栄養士		4.2
理学療法士		5.6
作業療法士		2.8
言語聴覚士		9.7
薬剤師		-
ケアマネジャー		52.8
訪問介護員		19.4
上記の職種と同行訪問を行ったことはない		31.9
無回答		6.9

自院以外の他職種のうち、同行訪問を行う必要性を感じたことがある職種（問3-3）

調査数		72
医師		22.2
歯科医師		15.3
訪問看護師		31.9
管理栄養士		18.1
理学療法士		8.3
作業療法士		4.2

言語聴覚士	9.7
薬剤師	2.8
ケアマネジャー	56.9
訪問介護員	30.6
上記の職種と同行訪問を行う必要性を感じたことはない	18.1
無回答	6.9

他職種と連携する上で利用したことがある手段 (問3-4-1)

調査数	72
同行訪問	40.3
対面	44.4
電話(通話)	59.7
郵送	38.9
FAX	58.3
メール	15.3
オンライン会議	5.6
地域における情報連携ネットワーク	5.6
その他	-
あてはまるものはない	18.1
無回答	6.9

他職種と連携する上で利用したことはないが、必要だと思う手段 (問3-4-2)

調査数	72
同行訪問	19.4
対面	16.7
電話(通話)	8.3
郵送	1.4
FAX	1.4
メール	22.2
オンライン会議	26.4
地域における情報連携ネットワーク	27.8
その他	2.8
あてはまるものはない	15.3
無回答	19.4

歯科医師に期待する利用者への助言・指導 (問3-5)

調査数	72
口腔衛生状態不良	65.3
う蝕	59.7

歯周病	65.3
口腔粘膜疾患(潰瘍等)	54.2
義歯の問題(義歯新製が必要な欠損、義歯破損・不適合等)	66.7
摂食・嚥下機能の低下	63.9
口腔乾燥	58.3
配慮すべき基礎疾患	47.2
う蝕治療	48.6
冠・ブリッジ治療	36.1
義歯の新製や修理等	51.4
歯周病の治療	45.8
口腔機能の維持・向上	54.2
歯科医師による居宅療養管理指導	40.3
歯科衛生士による居宅療養管理指導	36.1
摂食・嚥下機能	48.6
誤嚥性肺炎	43.1
低栄養	22.2
食事姿勢・食べ方の指導	40.3
リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等	19.4
利用者の日常生活上の留意事項	19.4
社会生活面の課題	12.5
社会生活面の課題に対する必要な支援	12.5
今後の居宅サービス利用の維持・中止・頻度変更の提案	18.1
その他	-
特に無い	5.6
無回答	9.7

居宅療養管理指導で指示報告を行うよう定められた職種を越えて連携した実績がある職種(問3-6)

調査数	72
医師	16.7
薬剤師	5.6
管理栄養士	8.3
訪問看護師	18.1
理学療法士	4.2
作業療法士	-
言語聴覚士	9.7
訪問介護職員	19.4
その他	1.4
連携した実績はない	54.2
無回答	6.9

社会生活面の課題が有ると判断した実利用者数の割合（問4-1）

調査数	51
平均値	31.1
標準偏差	37.8
最小値	0
最大値	100

社会資源につなげる利用者を初めにどの職種につなげることが多いか（問4-2）

調査数	72
歯科衛生士自身が調整	13.9
歯科医師	23.6
ソーシャルワーカー	9.7
看護師	8.3
その他の職種	4.2
ケアマネジャー	54.2
その他	-
社会資源につなげた実績はない	26.4
無回答	8.3

社会生活面の課題がある利用者をつなげる必要性を感じたことがある関係主体（問4-3）

調査数	72
地域包括支援センター	41.7
自治体	11.1
地域医師会	8.3
社会福祉協議会	15.3
民生委員	5.6
NPO法人、ボランティア団体	-
その他	1.4
上記へつながった実績はない	41.7
無回答	8.3

訪問診療などで情報を収集することがあるか／経済状況（問4-4-1-1）

調査数	72
ある	44.4
ない	38.9
無回答	16.7

訪問診療などで情報を収集することがあるか／就労状況（問4-4-1-2）

調査数	72
ある	38.9
ない	41.7
無回答	19.4

訪問診療などで情報を収集することがあるか／教育歴(問4-4-1-3)

調査数	72
ある	5.6
ない	69.4
無回答	25.0

訪問診療などで情報を収集することがあるか／家族・親族との関係(問4-4-1-4)

調査数	72
ある	77.8
ない	16.7
無回答	5.6

訪問診療などで情報を収集することがあるか／地域や職場との関係(問4-4-1-5)

調査数	72
ある	36.1
ない	41.7
無回答	22.2

訪問診療などで情報を収集することがあるか／仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況(問4-4-1-6)

調査数	72
ある	36.1
ない	41.7
無回答	22.2

訪問診療などで情報を収集することがあるか／幼少期の困難な経験(虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他)(問4-4-1-7)

調査数	72
ある	11.1
ない	62.5
無回答	26.4

訪問診療などで情報を収集することがあるか／その他(問4-4-1-8)

調査数	72
ある	1.4

ない	-
無回答	98.6

訪問診療などで情報収集の対象とする者／経済状況（問4-4-2-1）

調査数	32
全員に聞いている	21.9
必要に応じて聞いている	75.0
無回答	3.1

訪問診療などで情報収集の対象とする者／就労状況（問4-4-2-2）

調査数	28
全員に聞いている	17.9
必要に応じて聞いている	75.0
無回答	7.1

訪問診療などで情報収集の対象とする者／教育歴（問4-4-2-3）

調査数	4
全員に聞いている	-
必要に応じて聞いている	75.0
無回答	25.0

訪問診療などで情報収集の対象とする者／家族・親族との関係（問4-4-2-4）

調査数	56
全員に聞いている	39.3
必要に応じて聞いている	58.9
無回答	1.8

訪問診療などで情報収集の対象とする者／地域や職場との関係（問4-4-2-5）

調査数	26
全員に聞いている	11.5
必要に応じて聞いている	84.6
無回答	3.8

訪問診療などで情報収集の対象とする者／仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況（問4-4-2-6）

調査数	26
全員に聞いている	19.2
必要に応じて聞いている	80.8
無回答	-

訪問診療などで情報収集の対象とする者／幼少期の困難な経験（虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他）（問4-4-2-7）

調査数	8
全員に聞いている	12.5
必要に応じて聞いている	87.5
無回答	-

訪問診療などで情報収集の対象とする者／その他（問4-4-2-8）

調査数	1
全員に聞いている	100.0
必要に応じて聞いている	-
無回答	-

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか／経済状況（問4-4-3-1）

調査数	32
プロトコルがある	12.5
プロトコルはないが、あったら使いたい	62.5
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	18.8
無回答	6.3

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか／就労状況（問4-4-3-2）

調査数	28
プロトコルがある	3.6
プロトコルはないが、あったら使いたい	57.1
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	21.4
無回答	17.9

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか／教育歴（問4-4-3-3）

調査数	4
プロトコルがある	-
プロトコルはないが、あったら使いたい	50.0
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	25.0
無回答	25.0

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか／家族・親族との関係（問4-4-3-4）

調査数	56
プロトコルがある	12.5
プロトコルはないが、あったら使いたい	53.6
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	28.6
無回答	5.4

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか／地域や職場との関係 (問4-4-3-5)

調査数	26
プロトコルがある	7.7
プロトコルはないが、あったら使いたい	57.7
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	23.1
無回答	11.5

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか／仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況 (問4-4-3-6)

調査数	26
プロトコルがある	7.7
プロトコルはないが、あったら使いたい	57.7
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	30.8
無回答	3.8

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか／幼少期の困難な経験(虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他) (問4-4-3-7)

調査数	8
プロトコルがある	12.5
プロトコルはないが、あったら使いたい	50.0
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	25.0
無回答	12.5

訪問診療などで情報収集する対象者を定めるプロトコルはあるか／その他 (問4-4-3-8)

調査数	1
プロトコルがある	100.0
プロトコルはないが、あったら使いたい	-
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	-
無回答	-

社会的課題を感じ他職種または他機関につなげた事例の件数 (問4-5)

調査数	58
平均値	0.8
標準偏差	2.8
最小値	0
最大値	20

年齢 (問5-1-1)

調査数	117
-----	-----

平均値	82.6
標準偏差	10.3
最小値	44
最大値	98

性別 (問5-1-2)

調査数	121
男性	39.7
女性	57.9
その他	2.5
無回答	-

利用者の居場所 (問5-1-3)

調査数	121
戸建て住宅	48.8
一般集合住宅	13.2
認知症グループホーム	6.6
サービス付き高齢者向け住宅	9.9
介護付き有料老人ホーム	12.4
住宅型有料老人ホーム	5.8
軽費老人ホーム(ケアハウス含む)養護老人ホーム	2.5
小規模多機能型居宅介護事業所	0.8
看護小規模多機能型居宅介護事業所	-
無回答	-

主な移動手段 (問5-1-4-1)

調査数	121
自動車	88.4
バイク	-
自転車	5.8
徒歩	3.3
公共交通機関	-
その他	0.8
無回答	1.7

移動時間/分 (問5-1-4-2)

調査数	120
平均値	14.7
標準偏差	10.9

最小値	1
最大値	60

介護力の状況 (問5-1-5)

調査数	75
独居であり近居の親類等にも介護者がいない	6.7
独居であるが近居の親類等に介護者がいる	14.7
同居しているが、同居・近居の親類等に介護力がある者がいない	6.7
同居していて、同居・近居の親類等に介護力がある者がいる	66.7
その他	4.0
無回答	1.3

要介護度 (問5-1-6)

調査数	121
要支援1	0.8
要支援2	8.3
要介護1	9.1
要介護2	22.3
要介護3	14.0
要介護4	15.7
要介護5	24.8
申請中	0.8
その他	4.1
無回答	-

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度) (問5-1-7)

調査数	121
J1 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する(交通機関等を利用して外出する)	1.7
J2 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する(隣近所へなら外出する)	9.9
A1 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない(介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する)	22.3
A2 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない(外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている)	14.0
B1 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ(車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う)	16.5
B2 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ(介助により車いすに移乗する)	8.3
C1 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する(自力で寝返りをうつ)	5.8
C2 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する(自力では寝返りも出来ない)	16.5
不明	5.0
無回答	-

認知症高齢者の日常生活自立度 (問5-1-8)

調査数	121
自立	19.8
I 何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	13.2
II a 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる(家庭外で左記の状態がみられる)	10.7
II b 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる(家庭内でも左記の状態がみられる)	12.4
III a 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする(日中を中心として左記の状態が見られる)	13.2
III b 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする(夜間を中心として左記の状態が見られる)	7.4
IV 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする	8.3
M 著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする	2.5
不明	9.9
無回答	2.5

人生の最終段階(終末期)にあるか (問5-1-9)

調査数	121
はい	11.6
いいえ	88.4
無回答	-

利用者の疾患等 (問5-1-10)

調査数	121
う蝕	53.7
歯周病	72.7
口腔粘膜疾患(潰瘍等)	13.2
義歯の問題(義歯新製が必要な欠損、義歯破損・不適合等)	52.9
口腔の機能低下	53.7
脳血管疾患(脳卒中)	28.1
心疾患(心臓病)	7.4
悪性新生物(がん)	1.7
呼吸器疾患	7.4
関節疾患	5.8
認知症	34.7
パーキンソン病	5.8
糖尿病	7.4
視覚・聴覚障害	0.8
骨折・転倒	9.9
脊髄損傷	0.8

高齢による衰弱	14.9
関節リウマチ	2.5
筋萎縮性側索硬化症	1.7
後縦靭帯骨化症	-
骨折を伴う骨粗鬆症	3.3
脊髄小脳変性症	-
脊柱管狭窄症	3.3
早老症	-
多系統萎縮症	-
閉塞性動脈硬化症	-
慢性閉塞性肺疾患	0.8
両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症	3.3
その他	9.9
無回答	2.5

本利用者に訪問診療を導入した理由（問5-1-11）

調査数	121
移動困難	77.7
持病・障害等により長時間の外出が困難	45.5
同居・近隣の家族等はあるが通院の介助が困難	31.4
交通手段の確保が困難	24.8
その他	2.5
無回答	-

居宅療養管理指導の開始年月／年（問5-1-12-1-1）

調査数	114
平均値	2019.6
標準偏差	3.7
最小値	2000
最大値	2022

居宅療養管理指導の開始年月／月（問5-1-12-1-2）

調査数	114
平均値	7.9
標準偏差	3.2
最小値	1
最大値	12

令和4年12月1か月間の訪問回数／回（問5-1-12-2）

調査数	111
平均値	2.2
標準偏差	1.1
最小値	1
最大値	4

居宅療養管理指導を受けている職種 (問5-1-13)

調査数	121
医師	28.1
歯科医師	89.3
管理栄養士	0.8
薬剤師	5.0
無回答	6.6

訪問した際に助言・指導した事項 (問5-1-14)

調査数	121
今後の居宅サービス(医師又は歯科医師の指示を要するもの)利用の維持・中止・頻度変更の提案	72.7
今後の居宅サービス(医師又は歯科医師の指示を要しないもの)利用の維持・中止・頻度変更の提案	26.4
発生頻度の高い病態	14.9
病態への対処方法	25.6
必要な医学管理の種類	6.6
精神状態	0.8
生活自立度	5.8
利用者の身体状況	24.0
体調変化等の対応指示	19.0
処方内容と食生活の食い違い	1.7
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援	2.5
その他	4.1
無回答	0.8

ケアマネジャーに対する主な情報提供の方法 (問5-1-16)

調査数	121
対面	26.4
電話(通話)	33.1
郵送	19.0
FAX	59.5
メール	7.4
オンライン会議	-
地域における情報連携ネットワーク	-

その他	5.8
無回答	0.8

利用者・家族等に対する指導・助言の方法 (問5-1-17)

調査数	121
主に対面	66.1
主に文書の交付	33.1
無回答	0.8

薬剤師票 単純集計結果

開設主体 (問1-1-1)

調査数	290
株式会社	74.8
有限会社	22.1
個人	1.7
その他	1.4
無回答	-

開設年 (問1-1-2)

調査数	273
平均値	2002.7
標準偏差	17.5
最小値	1900
最大値	2022

同一グループ内の薬局店舗数 (問1-1-3)

調査数	283
平均値	223.8
標準偏差	442.9
最小値	0
最大値	2754

応需処方箋枚数 (問1-1-4)

調査数	282
平均値	2587.6
標準偏差	4906.0
最小値	65
最大値	54000

訪問薬剤管理指導の利用者に係る処方箋を応需した医療機関数 (問1-1-5)

調査数	282
平均値	5.7
標準偏差	13.3
最小値	0
最大値	167

1日当たりの訪問薬剤管理指導の延べ件数 (問1-1-6)

調査数	191
平均値	3.8
標準偏差	7.2
最小値	0
最大値	57

薬剤師1人が1日に訪問薬剤管理指導を行った件数のうち最も多い件数(問1-1-7)

調査数	280
平均値	6.5
標準偏差	12.5
最小値	0
最大値	102

薬剤師数/常勤実人数(問1-1-8-1)

調査数	286
平均値	2.9
標準偏差	2.0
最小値	1
最大値	14

薬剤師数/非常勤実人数(問1-1-8-2)

調査数	247
平均値	2.4
標準偏差	2.6
最小値	0
最大値	17

薬剤師数/非常勤常勤換算数(問1-1-8-3)

調査数	201
平均値	1.2
標準偏差	1.5
最小値	0.0
最大値	10.0

訪問薬剤管理指導に対応する薬剤師数/常勤実人数(問1-1-9-1)

調査数	283
平均値	2.1
標準偏差	1.5
最小値	0

最大値	12
-----	----

訪問薬剤管理指導に対応する薬剤師数／非常勤実人数 (問1-1-9-2)

調査数	216
平均値	0.6
標準偏差	1.4
最小値	0
最大値	10

訪問薬剤管理指導に対応する薬剤師数／非常勤常勤換算数 (問1-1-9-3)

調査数	175
平均値	0.3
標準偏差	0.7
最小値	0.0
最大値	4.0

営業形態 (問1-1-10)

調査数	290
薬局のみ	76.6
薬局と店舗販売業の併設	22.4
無回答	1.0

同一法人が実施する事業所・施設 (問1-1-11)

調査数	290
病院	1.0
診療所	0.7
歯科診療所	0.3
薬局	62.8
介護老人保健施設	0.7
介護老人福祉施設	1.7
介護医療院	-
介護療養型医療施設	0.3
訪問介護事業所	3.1
訪問看護ステーション	4.8
訪問リハビリテーション事業所	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	-
通所介護事業所	3.4
通所リハビリテーション事業所	0.7
短期入所生活介護事業所	-

短期入所療養介護事業所	-
認知症対応型共同生活介護事業所	0.7
小規模多機能型居宅介護事業所	1.4
看護小規模多機能型居宅介護事業所	-
居宅介護支援事業所	5.2
有料老人ホーム	1.7
サービス付き高齢者向け住宅	2.4
軽費老人ホーム・ケアハウス	-
養護老人ホーム	-
その他	5.2
当てはまるものはない	26.2
無回答	3.8

認定・届出の有無 (問1-1-12)

調査数	290
地域連携薬局	23.4
専門医療機関連携薬局	0.3
健康サポート薬局	16.9
無し	65.5
無回答	2.4

在宅患者訪問薬剤管理指導料 (問1-2-1)

調査数	266
平均値	7.6
標準偏差	32.6
最小値	0
最大値	406

在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定した利用者のうち、特別養護老人ホームの入所者数 (問1-2-2)

調査数	257
平均値	0.5
標準偏差	5.5
最小値	0
最大値	85

在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料1 (問1-2-3)

調査数	258
平均値	0.4
標準偏差	1.3

最小値	0
最大値	11

在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料2 (問1-2-4)

調査数	257
平均値	0.7
標準偏差	3.2
最小値	0
最大値	32

在宅患者緊急時等共同指導料 (問1-2-5)

調査数	255
平均値	0.0
標準偏差	0.1
最小値	0
最大値	2

在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料 (問1-2-6)

調査数	257
平均値	0.7
標準偏差	2.4
最小値	0
最大値	22

服薬管理指導料3 特別養護老人ホームに入所している患者に訪問して行った場合 (問1-2-7)

調査数	254
平均値	2.5
標準偏差	16.5
最小値	0
最大値	193

薬剤師による居宅療養管理指導費(医師指示分) (問1-2-8)

調査数	278
平均値	27.7
標準偏差	80.6
最小値	0
最大値	970

薬剤師による居宅療養管理指導費(歯科医師指示分) (問1-2-9)

調査数	250
平均値	0.0
標準偏差	0.0
最小値	0
最大値	0

1人／居宅療養管理指導費の算定件数 (問1-3-1-1)

調査数	266
平均値	9.1
標準偏差	20.5
最小値	0
最大値	196

2～9人／居宅療養管理指導費の算定件数 (問1-3-1-2)

調査数	200
平均値	6.1
標準偏差	21.7
最小値	0
最大値	200

10人以上／居宅療養管理指導費の算定件数 (問1-3-1-3)

調査数	198
平均値	49.7
標準偏差	161.0
最小値	0
最大値	1453

1人／1. 主に利用者説明・指導を行っている利用者数 (問1-3-2-1-1)

調査数	233
平均値	4.4
標準偏差	8.1
最小値	0
最大値	81

1人／2. 1の利用者における平均指導時間 (問1-3-2-1-2)

調査数	218
平均値	19.7
標準偏差	11.9
最小値	1

最大値	102
-----	-----

1人/3. 主に家族に説明・指導を行っている利用者の数 (問1-3-2-1-3)

調査数	220
平均値	1.5
標準偏差	3.1
最小値	0
最大値	31

1人/4. 3の利用者における平均指導時間 (問1-3-2-1-4)

調査数	122
平均値	16.1
標準偏差	8.5
最小値	3
最大値	30

1人/5. 主に施設の職員に説明・指導を行っている利用者の数 (問1-3-2-1-5)

調査数	208
平均値	0.5
標準偏差	2.9
最小値	0
最大値	39

1人/6. 5の利用者における平均指導時間 (問1-3-2-1-6)

調査数	39
平均値	9.1
標準偏差	6.0
最小値	2
最大値	30

2~9人/1. 主に利用者における説明・指導を行っている利用者の数 (問1-3-2-2-1)

調査数	51
平均値	3.4
標準偏差	5.7
最小値	0
最大値	26

2~9人/2. 1の利用者における平均指導時間 (問1-3-2-2-2)

調査数	34
-----	----

平均値	15.2
標準偏差	11.5
最小値	2
最大値	60

2～9人／3. 主に家族に説明・指導を行っている利用者の数 (問1-3-2-2-3)

調査数	47
平均値	0.3
標準偏差	0.9
最小値	0
最大値	4

2～9人／4. 3の利用者における平均指導時間 (問1-3-2-2-4)

調査数	7
平均値	12.4
標準偏差	6.0
最小値	2
最大値	20

2～9人／5. 主に施設の職員に説明・指導を行っている利用者の数 (問1-3-2-2-5)

調査数	53
平均値	8.0
標準偏差	11.6
最小値	0
最大値	54

2～9人／6. 5の利用者における平均指導時間 (問1-3-2-2-6)

調査数	38
平均値	7.4
標準偏差	6.0
最小値	1
最大値	30

10人以上／1. 主に利用者に説明・指導を行っている利用者の数 (問1-3-2-3-1)

調査数	42
平均値	33.5
標準偏差	72.0
最小値	0
最大値	340

10人以上／2. 1の利用者における平均指導時間 (問1-3-2-3-2)

調査数	21
平均値	7.4
標準偏差	3.5
最小値	3
最大値	15

10人以上／3. 主に家族に説明・指導を行っている利用者の数 (問1-3-2-3-3)

調査数	40
平均値	0.1
標準偏差	0.8
最小値	0
最大値	5

10人以上／4. 3の利用者における平均指導時間 (問1-3-2-3-4)

調査数	1
平均値	15.0
標準偏差	0.0
最小値	15
最大値	15

10人以上／5. 主に施設の職員に説明・指導を行っている利用者の数 (問1-3-2-3-5)

調査数	52
平均値	61.6
標準偏差	82.0
最小値	0
最大値	378

10人以上／6. 5の利用者における平均指導時間 (問1-3-2-3-6)

調査数	49
平均値	9.8
標準偏差	17.4
最小値	1
最大値	120

1人／4週に1回未満 (問1-3-3-1-1)

調査数	140
平均値	0.7

標準偏差	2.7
最小値	0
最大値	30

1人／4週に1回 (問1-3-3-1-2)

調査数	184
平均値	2.3
標準偏差	4.0
最小値	0
最大値	32

1人／3週に1回 (問1-3-3-1-3)

調査数	122
平均値	0.2
標準偏差	0.7
最小値	0
最大値	7

1人／2週に1回 (問1-3-3-1-4)

調査数	203
平均値	3.6
標準偏差	7.6
最小値	0
最大値	73

1人／週に1回 (問1-3-3-1-5)

調査数	153
平均値	0.9
標準偏差	1.6
最小値	0
最大値	12

1人／週に2回以上 (問1-3-3-1-6)

調査数	121
平均値	0.2
標準偏差	1.0
最小値	0
最大値	10

2～9人／4週に1回未満(問1-3-3-2-1)

調査数	26
平均値	0.2
標準偏差	0.4
最小値	0
最大値	1

2～9人／4週に1回(問1-3-3-2-2)

調査数	36
平均値	1.9
標準偏差	3.3
最小値	0
最大値	19

2～9人／3週に1回(問1-3-3-2-3)

調査数	24
平均値	0.3
標準偏差	1.1
最小値	0
最大値	5

2～9人／2週に1回(問1-3-3-2-4)

調査数	51
平均値	8.0
標準偏差	10.3
最小値	0
最大値	54

2～9人／週に1回(問1-3-3-2-5)

調査数	28
平均値	1.8
標準偏差	5.4
最小値	0
最大値	28

2～9人／週に2回以上(問1-3-3-2-6)

調査数	25
平均値	0.6
標準偏差	2.1

最小値	0
最大値	9

10人以上／4週に1回未満 (問1-3-3-3-1)

調査数	28
平均値	3.2
標準偏差	15.8
最小値	0
最大値	85

10人以上／4週に1回 (問1-3-3-3-2)

調査数	35
平均値	2.4
標準偏差	5.1
最小値	0
最大値	26

10人以上／3週に1回 (問1-3-3-3-3)

調査数	26
平均値	0.1
標準偏差	0.4
最小値	0
最大値	2

10人以上／2週に1回 (問1-3-3-3-4)

調査数	45
平均値	39.3
標準偏差	52.3
最小値	0
最大値	265

10人以上／週に1回 (問1-3-3-3-5)

調査数	36
平均値	58.3
標準偏差	97.9
最小値	0
最大値	388

10人以上／週に2回以上 (問1-3-3-3-6)

調査数	27
平均値	6.4
標準偏差	23.2
最小値	0
最大値	120

主なフォローアップの手段／1人 (問1-3-4-1)

調査数	246
電話	69.9
メール	4.1
ビデオ	-
チャット	0.4
対面	57.7
その他	1.6
無回答	2.0

主なフォローアップの手段／2～9人 (問1-3-4-2)

調査数	62
電話	59.7
メール	4.8
ビデオ	-
チャット	-
対面	67.7
その他	-
無回答	6.5

主なフォローアップの手段／10人以上 (問1-3-4-3)

調査数	57
電話	64.9
メール	7.0
ビデオ	-
チャット	5.3
対面	70.2
その他	3.5
無回答	1.8

居宅療養管理指導にかかる業務として利用者に実施している事項 (問2-1-1)

調査数	290
服薬指導	92.1

服薬状況・服薬アドヒアランスの確認	87.6
薬剤保管状況の確認	86.6
服薬支援ツール等を用いた薬の整理・セット	78.6
残薬の状況の確認	88.6
副作用の確認	86.6
相互作用の確認	81.4
一般用医薬品や健康食品の服用状況の確認	73.8
食事状況の確認	74.8
排泄状況の確認	70.3
睡眠状況の確認	76.2
運動状況の確認	57.2
服薬への立ち会い・促し・支援	33.4
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援の確認	29.7
助言・指導内容への理解度の確認	61.4
病態や生活状況に応じた製剤工夫の提案	53.4
処方医への照会や必要に応じた処方提案	60.0
上記の他、他職種との情報連携	45.2
服薬以外の日常生活での困りごとの聞き取りや支援	65.9
その他	1.7
無回答	6.2

居宅療養管理指導にかかる業務のうち医師に対する報告事項 (問2-1-2)

調査数	267
服薬指導	74.5
服薬状況・服薬アドヒアランスの確認	88.4
薬剤保管状況の確認	74.5
服薬支援ツール等を用いた薬の整理・セット	55.4
残薬の状況の確認	88.0
副作用の確認	84.3
相互作用の確認	73.0
一般用医薬品や健康食品の服用状況の確認	61.8
食事状況の確認	63.7
排泄状況の確認	61.0
睡眠状況の確認	64.8
運動状況の確認	46.4
服薬への立ち会い・促し・支援	21.0
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援の確認	17.6
助言・指導内容への理解度の確認	45.3
病態や生活状況に応じた製剤工夫の提案	49.4

処方医への照会や必要に応じた処方提案	59.9
上記の他、他職種との情報連携	38.2
服薬以外の日常生活での困りごとの聞き取りや支援	43.8
その他	1.1
無回答	7.5

居宅療養管理指導にかかる業務のうちケアマネジャーに対する報告事項(問2-1-3)

調査数	267
服薬指導	73.8
服薬状況・服薬アドヒアランスの確認	85.0
薬剤保管状況の確認	75.3
服薬支援ツール等を用いた薬の整理・セット	57.3
残薬の状況の確認	79.4
副作用の確認	72.7
相互作用の確認	62.2
一般用医薬品や健康食品の服用状況の確認	55.4
食事状況の確認	61.4
排泄状況の確認	58.1
睡眠状況の確認	61.4
運動状況の確認	44.6
服薬への立ち会い・促し・支援	20.6
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援の確認	23.2
助言・指導内容への理解度の確認	44.2
病態や生活状況に応じた製剤工夫の提案	41.9
処方医への照会や必要に応じた処方提案	43.1
上記の他、他職種との情報連携	38.2
服薬以外の日常生活での困りごとの聞き取りや支援	48.3
その他	1.1
無回答	8.2

居宅療養管理指導にかかる業務のうちその他職種(訪問看護師等)に対する報告事項(問2-1-4)

調査数	267
服薬指導	31.1
服薬状況・服薬アドヒアランスの確認	37.8
薬剤保管状況の確認	33.7
服薬支援ツール等を用いた薬の整理・セット	31.5
残薬の状況の確認	38.2
副作用の確認	31.8
相互作用の確認	24.7

一般用医薬品や健康食品の服用状況の確認	21.7
食事状況の確認	24.3
排泄状況の確認	24.3
睡眠状況の確認	24.7
運動状況の確認	19.5
服薬への立ち会い・促し・支援	12.7
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援の確認	10.1
助言・指導内容への理解度の確認	19.9
病態や生活状況に応じた製剤工夫の提案	20.2
処方医への照会や必要に応じた処方提案	18.0
上記の他、他職種との情報連携	21.3
服薬以外の日常生活での困りごとの聞き取りや支援	21.7
その他	0.7
報告していない	12.7
無回答	35.6

居宅療養管理指導にかかる業務として利用者に対して実施している事項(問2-2-1)

調査数	290
歯科診療に伴いあらかじめ服用を中止する必要のある薬剤について情報提供	13.1
薬剤による副作用等により口渇が発現し口腔内の衛生状態が悪化する可能性がある場合、口渇等の薬の副作用に関する情報提供	10.3
嚥下困難者の製剤工夫について、主治医及び歯科医師へ処方提案	9.7
医科処方薬と歯科処方薬の間の相互作用について、主治医及び歯科医師への情報提供と処方提案	8.3
疼痛評価	6.6
その他	0.3
通常、歯科医師からの指示はない	67.2
無回答	16.2

居宅療養管理指導にかかる業務のうち歯科医師に対する報告事項(問2-2-2)

調査数	38
歯科診療に伴いあらかじめ服用を中止する必要のある薬剤について情報提供	31.6
薬剤による副作用等により口渇が発現し口腔内の衛生状態が悪化する可能性がある場合、口渇等の薬の副作用に関する情報提供	18.4
嚥下困難者の製剤工夫について、主治医及び歯科医師へ処方提案	10.5
医科処方薬と歯科処方薬の間の相互作用について、主治医及び歯科医師への情報提供と処方提案	18.4
疼痛評価	13.2
その他	-
通常、歯科医師からの指示はない	-
無回答	65.8

居宅療養管理指導におけるケアマネジャーに対する主な情報提供方法 (問2-3)

調査数	290
対面	9.3
電話(通話)	9.3
郵送	13.8
FAX	61.7
メール	2.8
オンライン会議	-
地域における情報連携ネットワーク	0.3
その他	1.0
無回答	1.7

居宅療養管理指導としての利用者・家族等に対する指導・助言の方法 (問2-4)

調査数	290
主に対面	89.0
主に文書の交付	8.3
無回答	2.8

医療用麻薬持続注射療法を行った利用者数 (問2-5-1)

調査数	255
平均値	0.0
標準偏差	0.5
最小値	0
最大値	7

上記の利用者に対し、訪問時に医療用麻薬持続注射療法に関する薬学的管理指導を行った回数 (問2-5-2)

調査数	4
平均値	7.0
標準偏差	4.7
最小値	1
最大値	14

中心静脈栄養法を行った利用者数 (問2-5-3)

調査数	239
平均値	0.1
標準偏差	0.4
最小値	0
最大値	6

上記の利用者に対し、訪問時に中心静脈栄養法に関する薬学的管理指導を行った回数（問2-5-4）

調査数	9
平均値	2.3
標準偏差	1.3
最小値	1
最大値	5

薬剤師が居宅療養管理指導を行っている利用者のうち、ショートステイに入所した者がいるか（問2-6）

調査数	290
いる	28.6
いない	56.6
わからない	13.8
無回答	1.0

薬剤師が居宅療養管理指導を行っている利用者がショートステイに入所した際の薬学的管理指導の実施状況（問2-7）

調査数	290
ショートステイ入所中にも、訪問による薬学的管理指導を実施したことがある	8.3
医師やショートステイ事業所、利用者等から、ショートステイ入所中に、訪問による薬学的管理指導を実施するよう求められたことがある	6.6
ショートステイ事業所への薬剤に関する情報共有や指導等（訪問によるものを除く）を実施したことがある	11.4
医師やショートステイ事業所、利用者等から、ショートステイ事業所への薬剤に関する情報共有や指導等（訪問によるものを除く）を求められたことがある	11.0
その他	1.7
上記のいずれにもあてはまらない	65.2
無回答	11.0

療養上の共通目標を多職種間で決定・共有する機会として実施したことがあるもの（問3-1）

調査数	290
医療機関でのカンファレンス（入院時・入院中・退院時）	20.0
医療機関でのカンファレンス（選択肢1以外のケース）	8.6
利用者の自宅での会議	49.7
サービス担当者会議	58.6
ICTを使用した利用者情報の共有	11.7
電話による情報共有	56.9
FAXによる情報共有	60.0
その他	1.0
共有する機会はない	6.9
無回答	2.1

自院以外の他職種のうち時間をあわせて一緒に訪問を行ったことがある職種（問3-2）

調査数	290
医師	35.9
歯科医師	0.7
歯科衛生士	0.7
訪問看護師	40.0
管理栄養士	1.4
理学療法士	3.1
作業療法士	1.4
言語聴覚士	0.7
ケアマネジャー	63.8
訪問介護員	26.9
上記の職種と一緒に訪問を行ったことはない	22.4
無回答	2.4

医師または歯科医師と時間調整をして一緒に訪問を行った際の業務内容 (問3-3)

調査数	104
利用者の状態に応じた処方提案	80.8
薬物療法に関する助言	59.6
服薬状況の確認と残薬の整理	81.7
麻薬及び輸液製剤(注射剤)やそれに伴う機材の使用に係る支援	13.5
外用剤の調整に関する支援	38.5
その他	2.9
無回答	5.8

医師または歯科医師と時間調整をして一緒に訪問を行ったことによるメリット (問3-4)

調査数	104
医師または歯科医師の処方意図をより詳細に把握しやすくなった	82.7
利用者の状態をより詳細に把握しやすくなった	75.0
医師または歯科医師とコミュニケーションを取りやすくなった	78.8
医師または歯科医師以外の他職種とのコミュニケーションが取りやすくなった	57.7
医師または歯科医師への処方提案がしやすくなった	58.7
処方変更につながった	42.3
無回答	4.8

医師または歯科医師と時間調整をして一緒に訪問した際の居宅療養管理指導費または在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定状況 (問3-5)

調査数	104
全ての訪問で算定していない	24.0
一部の訪問で算定していない	41.3
全ての訪問で算定している	32.7

無回答	1.9
-----	-----

医師または歯科医師と時間調整をして一緒に訪問した際に居宅療養管理指導費または在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定を行わない場合がある理由（問3-6）

調査数	68
医師・歯科医師と一緒に行った訪問は処方前であり、別途処方後に利用者への訪問指導を行ったため	69.1
医師・歯科医師と一緒に行った訪問と利用者への計画的な訪問との間隔が、6日以上空かなかったため	26.5
医師・歯科医師と一緒に行った訪問は、利用者への計画的な訪問とは別に行ったため	30.9
その他	2.9
無回答	4.4

自局以外で時間調整をして一緒に訪問を行う必要性を感じたことがある職種（問3-7）

調査数	290
医師	53.4
歯科医師	5.2
歯科衛生士	2.1
訪問看護師	58.3
管理栄養士	7.2
理学療法士	5.2
作業療法士	3.8
言語聴覚士	2.8
ケアマネジャー	64.5
訪問介護員	27.9
上記の職種と一緒に訪問を行う必要性を感じたことはない	11.7
無回答	4.1

医師に対し助言・指導を期待した事項（問3-8）

調査数	290
生活機能低下の原因となっている傷病等の経過の評価	53.1
投薬内容を含む治療	62.8
日常生活の自立度等の評価	27.9
現在または今後低下の可能性が高い生活機能の評価	29.0
現在または今後低下の可能性が高い生活機能への対処方針の検討	30.7
サービス利用による生活機能の維持・改善の見通しの評価	20.0
医療系サービスの必要性の評価	25.9
医学的観点からの留意事項の評価	43.8
利用者の日常生活上の留意事項の評価	26.6
社会生活面の課題の評価	14.8
社会生活面の課題に対する必要な支援の評価	10.7

今後の居宅サービス(医師の指示を要するもの、例えば訪問看護、訪問リハビリテーション等)利用の維持・中止・頻度変更の提案	21.4
今後の居宅サービス(医師の指示を要しないもの、例えば訪問介護、通所介護等)利用の維持・中止・頻度変更の提案	14.1
精神状態の評価	34.8
利用者の身体状況の評価	41.4
体調変化等への対応指示	52.8
他の職種間の連携の指示・提案(例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理の連携、リハビリテーション・機能訓練と口腔管理の連携等)	25.2
その他	0.3
特になし	7.2
無回答	1.0

歯科医師に対し助言・指導を期待した事項(問3-9)

調査数	290
利用者の病状、経過等の評価	34.5
必要な歯科診療の評価	35.2
利用すべきサービスの評価	15.5
介護サービスを利用する上でのその他(必要な歯科治療、利用すべきサービス以外)留意点の評価	12.1
連携すべきサービスの評価	12.8
利用者の日常生活上の留意事項の評価	17.2
社会生活面の課題の評価	5.9
社会生活面の課題に対する必要な支援の評価	6.6
今後の居宅サービス利用の維持・中止・頻度変更の提案	6.6
口腔機能向上に関する情報	36.6
口腔機能訓練	35.2
口腔ケア	41.0
食事姿勢・食形態	31.4
その他	0.3
特になし	31.7
無回答	3.4

居宅療養管理指導で指示報告を行うよう定められた職種を越えて連携した実績がある職種(問3-10)

調査数	290
歯科衛生士	1.0
管理栄養士	1.4
訪問看護師	45.2
理学療法士	3.1
作業療法士	2.1
言語聴覚士	0.7
訪問介護職員	28.3

その他	0.7
連携した実績はない	46.9
無回答	2.1

社会生活面の課題が有ると判断した実利用者数の割合 (問4-1)

調査数	263
平均値	31.7
標準偏差	35.0
最小値	0
最大値	100

社会生活面の課題が有る利用者について情報提供したことがある職種 (問4-2)

調査数	290
医師	42.8
歯科医師	-
ケアマネジャー	54.1
その他の職種	14.1
他職種に情報提供したことはない	31.7
無回答	6.9

情報収集の有無／経済状況 (問4-3-1-1)

調査数	290
ある	37.2
ない	55.2
無回答	7.6

情報収集の有無／就労状況 (問4-3-1-2)

調査数	290
ある	24.1
ない	62.1
無回答	13.8

情報収集の有無／教育歴 (問4-3-1-3)

調査数	290
ある	7.2
ない	76.9
無回答	15.9

情報収集の有無／家族・親族との関係 (問4-3-1-4)

調査数	290
ある	73.1
ない	22.1
無回答	4.8

情報収集の有無／地域や職場との関係 (問4-3-1-5)

調査数	290
ある	32.4
ない	54.1
無回答	13.4

情報収集の有無／仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況 (問4-3-1-6)

調査数	290
ある	40.0
ない	47.6
無回答	12.4

情報収集の有無／幼少期の困難な経験(虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他) (問4-3-1-7)

調査数	290
ある	11.4
ない	72.8
無回答	15.9

情報収集の有無／その他 (問4-3-1-8)

調査数	290
ある	-
ない	-
無回答	100.0

情報収集対象／経済状況 (問4-3-2-1)

調査数	108
全員に聞いている	10.2
必要に応じて聞いている	88.9
無回答	0.9

情報収集対象／就労状況 (問4-3-2-2)

調査数	70
全員に聞いている	12.9
必要に応じて聞いている	84.3

無回答	2.9
-----	-----

情報収集対象／教育歴（問4-3-2-3）

調査数	21
全員に聞いている	9.5
必要に応じて聞いている	76.2
無回答	14.3

情報収集対象／家族・親族との関係（問4-3-2-4）

調査数	212
全員に聞いている	25.9
必要に応じて聞いている	73.1
無回答	0.9

情報収集対象／地域や職場との関係（問4-3-2-5）

調査数	94
全員に聞いている	16.0
必要に応じて聞いている	80.9
無回答	3.2

情報収集対象／仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況（問4-3-2-6）

調査数	116
全員に聞いている	25.0
必要に応じて聞いている	74.1
無回答	0.9

情報収集対象／幼少期の困難な経験（虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他）（問4-3-2-7）

調査数	33
全員に聞いている	6.1
必要に応じて聞いている	90.9
無回答	3.0

情報収集対象／その他（問4-3-2-8）

調査数	-
全員に聞いている	-
必要に応じて聞いている	-
無回答	-

情報を収集する対象を決めるプロトコルの有無／経済状況（問4-3-3-1）

調査数	108
プロトコルがある	2.8
プロトコルはないが、あったら使いたい	63.9
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	32.4
無回答	0.9

情報を収集する対象を決めるプロトコルの有無／就労状況（問4-3-3-2）

調査数	70
プロトコルがある	1.4
プロトコルはないが、あったら使いたい	67.1
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	30.0
無回答	1.4

情報を収集する対象を決めるプロトコルの有無／教育歴（問4-3-3-3）

調査数	21
プロトコルがある	-
プロトコルはないが、あったら使いたい	76.2
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	23.8
無回答	-

情報を収集する対象を決めるプロトコルの有無／家族・親族との関係（問4-3-3-4）

調査数	212
プロトコルがある	4.2
プロトコルはないが、あったら使いたい	62.7
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	32.5
無回答	0.5

情報を収集する対象を決めるプロトコルの有無／地域や職場との関係（問4-3-3-5）

調査数	94
プロトコルがある	2.1
プロトコルはないが、あったら使いたい	68.1
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	27.7
無回答	2.1

情報を収集する対象を決めるプロトコルの有無／仕事以外の地域活動や趣味の会等への参加状況（問4-3-3-6）

調査数	116
プロトコルがある	1.7
プロトコルはないが、あったら使いたい	63.8
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	34.5

無回答	-
-----	---

情報を収集する対象を決めるプロトコルの有無／幼少期の困難な経験(虐待、親の離婚、いじめ、経済的困窮、その他)(問4-3-3-7)

調査数	33
プロトコルがある	3.0
プロトコルはないが、あったら使いたい	81.8
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	15.2
無回答	-

情報を収集する対象を決めるプロトコルの有無／その他(問4-3-3-8)

調査数	-
プロトコルがある	-
プロトコルはないが、あったら使いたい	-
プロトコルはなく、特に必要性を感じていない	-
無回答	-

社会的課題を感じ他職種または他機関につなげた事例の件数(問4-4)

調査数	261
平均値	0.5
標準偏差	1.2
最小値	0
最大値	11

年齢(問5-1-1)

調査数	645
平均値	82.7
標準偏差	10.0
最小値	41
最大値	102

性別(問5-1-2)

調査数	650
男性	36.2
女性	63.7
その他	-
無回答	0.2

貴局の薬剤師が訪問した際の利用者の居場所(問5-1-3)

調査数	650
-----	-----

戸建て住宅		48.5
一般集合住宅		18.9
認知症グループホーム		6.9
サービス付き高齢者向け住宅		11.7
介護付き有料老人ホーム		8.6
住宅型有料老人ホーム		2.9
軽費老人ホーム(ケアハウス含む)養護老人ホーム		1.1
小規模多機能型居宅介護事業所		1.1
看護小規模多機能型居宅介護事業所		0.3
無回答		-

主な移動手段(問5-1-4-1)

調査数		650
自動車		65.2
バイク		1.8
自転車		16.3
徒歩		10.8
公共交通機関		3.1
その他		1.2
無回答		1.5

移動時間/分(問5-1-4-2)

調査数		642
平均値		13.7
標準偏差		10.0
最小値		0
最大値		60

介護力の状況(問5-1-5)

調査数		438
独居であり近居の親類等にも介護者がいない		36.3
独居であるが近居の親類等に介護者がいる		17.6
同居しているが、同居・近居の親類等に介護力がある者がいない		14.4
同居していて、同居・近居の親類等に介護力がある者がいる		31.1
その他		0.7
無回答		-

要介護度(問5-1-6)

調査数		650
-----	--	-----

要支援1	6.0
要支援2	7.8
要介護1	19.7
要介護2	20.2
要介護3	16.5
要介護4	13.4
要介護5	10.9
申請中	0.5
その他	3.2
無回答	1.8

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度) (問5-1-7)

調査数	650
J1 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する(交通機関等を利用して外出する)	12.3
J2 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する(隣近所へなら外出する)	19.8
A1 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない(介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する)	21.1
A2 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない(外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている)	10.8
B1 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ(車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う)	12.0
B2 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ(介助により車いすに移乗する)	7.5
C1 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する(自力で寝返りをうつ)	4.9
C2 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する(自力では寝返りも出来ない)	7.1
不明	3.8
無回答	0.6

認知症高齢者の日常生活自立度 (問5-1-8)

調査数	650
自立	28.0
I 何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	12.0
II a 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる(家庭外で左記の状態がみられる)	14.2
II b 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる(家庭内でも左記の状態がみられる)	13.5
III a 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする(日中を中心として左記の状態が見られる)	11.8
III b 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする(夜間を中心として左記の状態が見られる)	4.5
IV 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする	5.8
M 著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする	1.2
不明	7.5

無回答	1.4
-----	-----

人生の最終段階(終末期)にあるか(問5-1-9)

調査数	650
はい	13.1
いいえ	86.5
無回答	0.5

医療用麻薬を使用しているか(問5-1-10)

調査数	650
はい	3.7
いいえ	94.3
無回答	2.0

居宅療養管理指導を月8回まで算定可能な者に該当するか(問5-1-11)

調査数	650
はい	2.8
いいえ	96.2
無回答	1.1

利用者の疾患等(問5-1-12)

調査数	650
脳血管疾患(脳卒中)	15.8
心疾患(心臓病)	27.4
悪性新生物(がん)	8.3
呼吸器疾患	9.8
関節疾患	10.3
認知症	37.5
パーキンソン病	5.7
糖尿病	17.5
視覚・聴覚障害	2.9
骨折・転倒	8.3
脊髄損傷	1.5
高齢による衰弱	19.8
関節リウマチ	3.5
筋萎縮性側索硬化症	0.6
後縦靭帯骨化症	0.3
骨折を伴う骨粗鬆症	6.0
脊髄小脳変性症	0.2

脊柱管狭窄症	3.2
早老症	-
多系統萎縮症	0.8
閉塞性動脈硬化症	1.5
慢性閉塞性肺疾患	1.7
両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症	3.7
その他	14.9
無回答	3.8

計画していた1月あたりの訪問回数 (問5-1-13-1)

調査数	625
平均値	2.1
標準偏差	1.2
最小値	1
最大値	8

訪問回数の実績 (居宅療養管理指導費を算定したもの) (問5-1-13-2)

調査数	609
平均値	2.1
標準偏差	1.1
最小値	1
最大値	8

訪問回数の実績 (在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料を算定したもの) (問5-1-13-3)

調査数	576
平均値	0.2
標準偏差	0.7
最小値	0
最大値	4

訪問回数の実績 (居宅療養管理指導費・在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料のいずれも算定しなかったもの) (問5-1-13-4)

調査数	573
平均値	0.4
標準偏差	0.9
最小値	0
最大値	7

医師または歯科医師との同行訪問の回数 (問5-1-13-5)

調査数	573
-----	-----

平均値	0.3
標準偏差	0.8
最小値	0
最大値	4

直接指導を行った主な対象者 (問5-1-13-6)

調査数	625
本人	56.5
家族	15.8
施設職員	24.8
その他の介護者・看護者	2.9
無回答	-

訪問1回当たりの利用者や家族、施設職員への指導に要する時間(平均) (問5-1-13-7)

調査数	632
平均値	15.4
標準偏差	11.7
最小値	1
最大値	90

複数回訪問している理由 (問5-1-13-8)

調査数	650
飲み忘れ、飲み残しが発生しないようにするため	44.0
重篤な副作用、相互作用が懸念される薬剤を服用しているため	10.9
重篤な疾患を患っているため	6.3
複数回の処方があるため	43.8
他職種から要望があるため	21.8
その他	2.3
1度しか訪問していない	22.0
無回答	4.2

フォローアップの回数 (問5-1-13-9)

調査数	617
平均値	1.0
標準偏差	1.6
最小値	0
最大値	22

フォローアップにおける業務内容 (問5-1-13-10)

調査数	333
服薬指導	45.3
服薬状況・服薬アドヒアランスの確認	73.9
薬剤保管状況の確認	36.3
服薬支援ツール等を用いた薬の整理・セット	25.8
残薬の状況の確認	61.9
副作用の確認	54.4
相互作用の確認	23.4
一般用医薬品や健康食品の服用状況の確認	13.2
食事状況の確認	24.6
排泄状況の確認	23.1
睡眠状況の確認	26.4
運動状況の確認	17.4
服薬への立ち会い・促し・支援	9.6
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援の確認	5.7
助言・指導内容への理解度の確認	15.3
病態や生活状況に応じた製剤工夫の提案	11.4
処方医への照会や必要に応じた処方提案	23.4
上記の他、他職種との情報連携	24.0
服薬以外の日常生活での困りごとの聞き取りや支援	23.7
その他	1.2
無回答	-

貴職の他に、居宅療養管理指導を受けている職種（問5-1-14）

調査数	650
医師	73.8
歯科医師	7.2
管理栄養士	1.4
歯科衛生士	0.9
無回答	26.0

訪問した際に実施した事項（問5-1-15）

調査数	650
服薬指導	89.4
服薬状況・服薬アドヒアランスの確認	88.3
薬剤保管状況の確認	79.8
服薬支援ツール等を用いた薬の整理・セット	60.9
残薬の状況の確認	86.6
副作用の確認	85.7

相互作用の確認	60.5
一般用医薬品や健康食品の服用状況の確認	45.7
食事状況の確認	65.5
排泄状況の確認	61.8
睡眠状況の確認	64.8
運動状況の確認	43.7
服薬への立ち会い・促し・支援	15.4
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援の確認	13.7
助言・指導内容への理解度の確認	35.4
病態や生活状況に応じた製剤工夫の提案	29.2
処方医への照会や必要に応じた処方提案	41.2
上記の他、他職種との情報連携	36.5
服薬以外の日常生活での困りごとの聞き取りや支援	37.5
その他	0.6
無回答	6.2

情報提供した他の職種（問5-1-17-1）

調査数	650
医師	86.9
歯科医師	0.2
歯科衛生士	-
訪問看護師	19.7
管理栄養士	-
理学療法士	0.5
作業療法士	0.3
言語聴覚士	0.3
ケアマネジャー	78.8
訪問介護員	8.3
無回答	9.1

情報提供の回数（全職種の総数）（問5-1-17-2）

調査数	595
平均値	2.8
標準偏差	2.6
最小値	0
最大値	24

情報提供1回あたりの所要時間（平均）（問5-1-17-3）

調査数	570
-----	-----

平均値	3.0
標準偏差	6.0
最小値	0
最大値	45

ケアマネジャーに対する主な情報提供の方法 (問5-1-18)

調査数	650
対面	18.0
電話(通話)	28.0
郵送	18.0
FAX	62.0
メール	3.1
オンライン会議	0.5
地域における情報連携ネットワーク	2.6
その他	0.5
無回答	6.5

利用者・家族等に対する指導・助言の方法 (問5-1-19)

調査数	650
主に対面	78.5
主に文書の交付	16.5
無回答	5.1

介護支援専門員票 単純集計結果

開設主体 (問1-1-1)

調査数	276
株式会社	33.7
株式会社以外の営利法人	16.3
社会福祉法人(社会福祉協議会)	8.3
社会福祉法人(社会福祉協議会以外)	16.3
医療法人	15.9
特定非営利活動法人	2.9
協同組合(農業協同組合・生活協同組合)	1.8
社団法人・財団法人	1.4
地方公共団体(市区町村・広域連合を含む)	0.4
その他	2.5
無回答	0.4

開設年/年 (問1-1-2)

調査数	271
平均値	2007.2
標準偏差	10.3
最小値	1948
最大値	2022

介護支援専門員/常勤実人数 (問1-1-3-1)

調査数	274
平均値	3.0
標準偏差	2.1
最小値	1
最大値	13

介護支援専門員/非常勤実人数 (問1-1-3-2)

調査数	222
平均値	0.8
標準偏差	1.4
最小値	0
最大値	11

介護支援専門員/非常勤常勤換算 (問1-1-3-3)

調査数	182
-----	-----

平均値	0.6
標準偏差	1.4
最小値	0.0
最大値	11.0

利用者数 (問1-1-4)

調査数	271
平均値	95.2
標準偏差	68.9
最小値	3
最大値	470

同一法人が実施する事業所・施設 (問1-1-5)

調査数	276
病院	13.0
診療所	9.4
歯科診療所	0.7
薬局	1.4
介護老人保健施設	12.7
介護老人福祉施設	15.9
介護医療院	2.2
介護療養型医療施設	0.4
訪問介護事業所	53.3
訪問看護ステーション	28.6
訪問リハビリテーション事業所	9.1
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	6.2
通所介護事業所	53.6
通所リハビリテーション事業所	15.9
短期入所生活介護事業所	17.0
短期入所療養介護事業所	9.8
認知症対応型共同生活介護事業所	15.9
小規模多機能型居宅介護事業所	12.7
看護小規模多機能型居宅介護事業所	2.9
居宅介護支援事業所	53.6
有料老人ホーム	17.4
サービス付き高齢者向け住宅	15.6
軽費老人ホーム・ケアハウス	5.1
養護老人ホーム	1.4
その他	14.5

当てはまるものはない	7.6
無回答	1.1

医師からの報告について／対面 (問2-1-1-1-1)

調査数	276
よくある	9.1
時々ある	27.2
ほとんどない	31.9
全くない	19.6
無回答	12.3

医師からの報告について／電話(通話) (問2-1-1-1-2)

調査数	276
よくある	6.5
時々ある	33.0
ほとんどない	29.7
全くない	17.8
無回答	13.0

医師からの報告について／郵送 (問2-1-1-1-3)

調査数	276
よくある	32.6
時々ある	20.7
ほとんどない	16.3
全くない	20.3
無回答	10.1

医師からの報告について／FAX (問2-1-1-1-4)

調査数	276
よくある	44.6
時々ある	22.1
ほとんどない	8.7
全くない	18.5
無回答	6.2

医師からの報告について／メール (問2-1-1-1-5)

調査数	276
よくある	3.6
時々ある	11.2

ほとんどない		13.4
全くない		57.2
無回答		14.5

医師からの報告について／オンライン会議 (問2-1-1-1-6)

調査数		276
よくある		-
時々ある		7.6
ほとんどない		19.6
全くない		58.3
無回答		14.5

医師からの報告について／地域における情報連携ネットワーク (問2-1-1-1-7)

調査数		276
よくある		3.6
時々ある		16.3
ほとんどない		17.8
全くない		48.2
無回答		14.1

医師からの報告について／その他 (問2-1-1-1-8)

調査数		276
よくある		1.4
時々ある		1.1
ほとんどない		0.7
全くない		-
無回答		96.7

歯科医師からの報告について／対面 (問2-1-1-2-1)

調査数		276
よくある		5.8
時々ある		13.0
ほとんどない		19.2
全くない		49.3
無回答		12.7

歯科医師からの報告について／電話(通話) (問2-1-1-2-2)

調査数		276
よくある		4.7

時々ある		18.1
ほとんどない		19.2
全くない		44.9
無回答		13.0

歯科医師からの報告について／郵送 (問2-1-1-2-3)

調査数		276
よくある		25.0
時々ある		15.6
ほとんどない		12.3
全くない		36.6
無回答		10.5

歯科医師からの報告について／FAX (問2-1-1-2-4)

調査数		276
よくある		34.1
時々ある		22.5
ほとんどない		7.2
全くない		29.7
無回答		6.5

歯科医師からの報告について／メール (問2-1-1-2-5)

調査数		276
よくある		2.2
時々ある		0.7
ほとんどない		13.0
全くない		69.6
無回答		14.5

歯科医師からの報告について／オンライン会議 (問2-1-1-2-6)

調査数		276
よくある		-
時々ある		1.1
ほとんどない		10.1
全くない		73.6
無回答		15.2

歯科医師からの報告について／地域における情報連携ネットワーク (問2-1-1-2-7)

調査数		276
-----	--	-----

よくある	0.7
時々ある	7.6
ほとんどない	11.2
全くない	65.9
無回答	14.5

歯科医師からの報告について／その他 (問2-1-1-2-8)

調査数	276
よくある	0.4
時々ある	-
ほとんどない	-
全くない	-
無回答	99.6

薬剤師からの報告について／対面 (問2-1-1-3-1)

調査数	276
よくある	10.5
時々ある	24.6
ほとんどない	22.1
全くない	31.2
無回答	11.6

薬剤師からの報告について／電話(通話) (問2-1-1-3-2)

調査数	276
よくある	8.0
時々ある	40.2
ほとんどない	18.5
全くない	22.1
無回答	11.2

薬剤師からの報告について／郵送 (問2-1-1-3-3)

調査数	276
よくある	23.6
時々ある	20.7
ほとんどない	10.5
全くない	33.7
無回答	11.6

薬剤師からの報告について／FAX (問2-1-1-3-4)

調査数	276
よくある	43.8
時々ある	24.6
ほとんどない	6.5
全くない	18.8
無回答	6.2

薬剤師からの報告について／メール (問2-1-1-3-5)

調査数	276
よくある	2.2
時々ある	5.4
ほとんどない	10.5
全くない	66.7
無回答	15.2

薬剤師からの報告について／オンライン会議 (問2-1-1-3-6)

調査数	276
よくある	-
時々ある	2.2
ほとんどない	12.0
全くない	70.7
無回答	15.2

薬剤師からの報告について／地域における情報連携ネットワーク (問2-1-1-3-7)

調査数	276
よくある	-
時々ある	6.9
ほとんどない	14.1
全くない	63.4
無回答	15.6

薬剤師からの報告について／その他 (問2-1-1-3-8)

調査数	276
よくある	-
時々ある	-
ほとんどない	-
全くない	-
無回答	100.0

歯科衛生士からの報告について／対面 (問2-1-1-4-1)

調査数	276
よくある	5.4
時々ある	8.3
ほとんどない	17.8
全くない	56.2
無回答	12.3

歯科衛生士からの報告について／電話(通話) (問2-1-1-4-2)

調査数	276
よくある	5.1
時々ある	17.0
ほとんどない	14.9
全くない	50.7
無回答	12.3

歯科衛生士からの報告について／郵送 (問2-1-1-4-3)

調査数	276
よくある	13.0
時々ある	15.9
ほとんどない	6.2
全くない	52.2
無回答	12.7

歯科衛生士からの報告について／FAX (問2-1-1-4-4)

調査数	276
よくある	20.7
時々ある	20.3
ほとんどない	8.0
全くない	43.8
無回答	7.2

歯科衛生士からの報告について／メール (問2-1-1-4-5)

調査数	276
よくある	1.1
時々ある	1.4
ほとんどない	10.1
全くない	73.6
無回答	13.8

歯科衛生士からの報告について／オンライン会議（問2-1-1-4-6）

調査数	276
よくある	-
時々ある	0.4
ほとんどない	10.1
全くない	75.7
無回答	13.8

歯科衛生士からの報告について／地域における情報連携ネットワーク（問2-1-1-4-7）

調査数	276
よくある	0.4
時々ある	2.2
ほとんどない	10.9
全くない	71.4
無回答	15.2

歯科衛生士からの報告について／その他（問2-1-1-4-8）

調査数	276
よくある	-
時々ある	0.4
ほとんどない	-
全くない	-
無回答	99.6

医師からの報告について／対面（問2-1-2-1-1）

調査数	188
負担を感じない	38.3
やや負担を感じる	44.7
かなり負担を感じる	14.9
無回答	2.1

医師からの報告について／電話（通話）（問2-1-2-1-2）

調査数	191
負担を感じない	56.0
やや負担を感じる	33.5
かなり負担を感じる	9.4
無回答	1.0

医師からの報告について／郵送 (問2-1-2-1-3)

調査数	192
負担を感じない	87.0
やや負担を感じる	8.3
かなり負担を感じる	3.6
無回答	1.0

医師からの報告について／FAX (問2-1-2-1-4)

調査数	208
負担を感じない	87.5
やや負担を感じる	7.7
かなり負担を感じる	2.9
無回答	1.9

医師からの報告について／メール (問2-1-2-1-5)

調査数	78
負担を感じない	76.9
やや負担を感じる	17.9
かなり負担を感じる	1.3
無回答	3.8

医師からの報告について／オンライン会議 (問2-1-2-1-6)

調査数	75
負担を感じない	56.0
やや負担を感じる	34.7
かなり負担を感じる	8.0
無回答	1.3

医師からの報告について／地域における情報連携ネットワーク (問2-1-2-1-7)

調査数	104
負担を感じない	54.8
やや負担を感じる	32.7
かなり負担を感じる	9.6
無回答	2.9

医師からの報告について／その他 (問2-1-2-1-8)

調査数	9
負担を感じない	55.6
やや負担を感じる	33.3

かなり負担を感じる	11.1
無回答	-

歯科医師からの報告について／対面 (問2-1-2-2-1)

調査数	105
負担を感じない	59.0
やや負担を感じる	32.4
かなり負担を感じる	6.7
無回答	1.9

歯科医師からの報告について／電話(通話) (問2-1-2-2-2)

調査数	116
負担を感じない	65.5
やや負担を感じる	28.4
かなり負担を感じる	5.2
無回答	0.9

歯科医師からの報告について／郵送 (問2-1-2-2-3)

調査数	146
負担を感じない	85.6
やや負担を感じる	7.5
かなり負担を感じる	2.7
無回答	4.1

歯科医師からの報告について／FAX (問2-1-2-2-4)

調査数	176
負担を感じない	88.6
やや負担を感じる	7.4
かなり負担を感じる	1.7
無回答	2.3

歯科医師からの報告について／メール (問2-1-2-2-5)

調査数	44
負担を感じない	90.9
やや負担を感じる	9.1
かなり負担を感じる	-
無回答	-

歯科医師からの報告について／オンライン会議 (問2-1-2-2-6)

調査数	31
負担を感じない	61.3
やや負担を感じる	29.0
かなり負担を感じる	9.7
無回答	-

歯科医師からの報告について／地域における情報連携ネットワーク（問2-1-2-2-7）

調査数	54
負担を感じない	55.6
やや負担を感じる	40.7
かなり負担を感じる	-
無回答	3.7

歯科医師からの報告について／その他（問2-1-2-2-8）

調査数	1
負担を感じない	-
やや負担を感じる	100.0
かなり負担を感じる	-
無回答	-

薬剤師からの報告について／対面（問2-1-2-3-1）

調査数	158
負担を感じない	72.2
やや負担を感じる	22.2
かなり負担を感じる	4.4
無回答	1.3

薬剤師からの報告について／電話（通話）（問2-1-2-3-2）

調査数	184
負担を感じない	81.0
やや負担を感じる	16.3
かなり負担を感じる	2.2
無回答	0.5

薬剤師からの報告について／郵送（問2-1-2-3-3）

調査数	151
負担を感じない	89.4
やや負担を感じる	9.3
かなり負担を感じる	1.3

無回答	-
-----	---

薬剤師からの報告について／FAX (問2-1-2-3-4)

調査数	207
負担を感じない	91.3
やや負担を感じる	5.3
かなり負担を感じる	2.4
無回答	1.0

薬剤師からの報告について／メール (問2-1-2-3-5)

調査数	50
負担を感じない	88.0
やや負担を感じる	12.0
かなり負担を感じる	-
無回答	-

薬剤師からの報告について／オンライン会議 (問2-1-2-3-6)

調査数	39
負担を感じない	69.2
やや負担を感じる	28.2
かなり負担を感じる	2.6
無回答	-

薬剤師からの報告について／地域における情報連携ネットワーク (問2-1-2-3-7)

調査数	58
負担を感じない	69.0
やや負担を感じる	27.6
かなり負担を感じる	3.4
無回答	-

薬剤師からの報告について／その他 (問2-1-2-3-8)

調査数	-
負担を感じない	-
やや負担を感じる	-
かなり負担を感じる	-
無回答	-

歯科衛生士からの報告について／対面 (問2-1-2-4-1)

調査数	87
-----	----

負担を感じない	70.1
やや負担を感じる	26.4
かなり負担を感じる	2.3
無回答	1.1

歯科衛生士からの報告について／電話(通話) (問2-1-2-4-2)

調査数	102
負担を感じない	84.3
やや負担を感じる	14.7
かなり負担を感じる	-
無回答	1.0

歯科衛生士からの報告について／郵送 (問2-1-2-4-3)

調査数	97
負担を感じない	91.8
やや負担を感じる	8.2
かなり負担を感じる	-
無回答	-

歯科衛生士からの報告について／FAX (問2-1-2-4-4)

調査数	135
負担を感じない	90.4
やや負担を感じる	8.1
かなり負担を感じる	0.7
無回答	0.7

歯科衛生士からの報告について／メール (問2-1-2-4-5)

調査数	35
負担を感じない	88.6
やや負担を感じる	11.4
かなり負担を感じる	-
無回答	-

歯科衛生士からの報告について／オンライン会議 (問2-1-2-4-6)

調査数	29
負担を感じない	69.0
やや負担を感じる	31.0
かなり負担を感じる	-
無回答	-

歯科衛生士からの報告について／地域における情報連携ネットワーク (問2-1-2-4-7)

調査数	37
負担を感じない	62.2
やや負担を感じる	37.8
かなり負担を感じる	-
無回答	-

歯科衛生士からの報告について／その他 (問2-1-2-4-8)

調査数	1
負担を感じない	-
やや負担を感じる	100.0
かなり負担を感じる	-
無回答	-

医師からの報告について／対面 (問2-1-3-1-1)

調査数	188
よく理解できる	68.6
やや理解できる	23.9
あまり理解できない	0.5
ほとんど理解できない	2.7
無回答	4.3

医師からの報告について／電話(通話) (問2-1-3-1-2)

調査数	191
よく理解できる	56.0
やや理解できる	36.6
あまり理解できない	2.6
ほとんど理解できない	1.0
無回答	3.7

医師からの報告について／郵送 (問2-1-3-1-3)

調査数	192
よく理解できる	45.8
やや理解できる	44.8
あまり理解できない	7.3
ほとんど理解できない	-
無回答	2.1

医師からの報告について／FAX (問2-1-3-1-4)

調査数	208
よく理解できる	46.6
やや理解できる	46.6
あまり理解できない	4.3
ほとんど理解できない	-
無回答	2.4

医師からの報告について／メール (問2-1-3-1-5)

調査数	78
よく理解できる	52.6
やや理解できる	37.2
あまり理解できない	3.8
ほとんど理解できない	1.3
無回答	5.1

医師からの報告について／オンライン会議 (問2-1-3-1-6)

調査数	75
よく理解できる	44.0
やや理解できる	46.7
あまり理解できない	5.3
ほとんど理解できない	2.7
無回答	1.3

医師からの報告について／地域における情報連携ネットワーク (問2-1-3-1-7)

調査数	104
よく理解できる	37.5
やや理解できる	45.2
あまり理解できない	4.8
ほとんど理解できない	4.8
無回答	7.7

医師からの報告について／その他 (問2-1-3-1-8)

調査数	9
よく理解できる	66.7
やや理解できる	22.2
あまり理解できない	-
ほとんど理解できない	-
無回答	11.1

歯科医師からの報告について／対面 (問2-1-3-2-1)

調査数	105
よく理解できる	68.6
やや理解できる	26.7
あまり理解できない	-
ほとんど理解できない	-
無回答	4.8

歯科医師からの報告について／電話(通話) (問2-1-3-2-2)

調査数	116
よく理解できる	65.5
やや理解できる	31.0
あまり理解できない	1.7
ほとんど理解できない	-
無回答	1.7

歯科医師からの報告について／郵送 (問2-1-3-2-3)

調査数	146
よく理解できる	54.8
やや理解できる	37.0
あまり理解できない	4.1
ほとんど理解できない	0.7
無回答	3.4

歯科医師からの報告について／FAX (問2-1-3-2-4)

調査数	176
よく理解できる	58.0
やや理解できる	36.9
あまり理解できない	1.7
ほとんど理解できない	0.6
無回答	2.8

歯科医師からの報告について／メール (問2-1-3-2-5)

調査数	44
よく理解できる	63.6
やや理解できる	31.8
あまり理解できない	-
ほとんど理解できない	2.3

無回答	2.3
-----	-----

歯科医師からの報告について／オンライン会議 (問2-1-3-2-6)

調査数	31
よく理解できる	58.1
やや理解できる	35.5
あまり理解できない	3.2
ほとんど理解できない	3.2
無回答	-

歯科医師からの報告について／地域における情報連携ネットワーク (問2-1-3-2-7)

調査数	54
よく理解できる	50.0
やや理解できる	40.7
あまり理解できない	3.7
ほとんど理解できない	1.9
無回答	3.7

歯科医師からの報告について／その他 (問2-1-3-2-8)

調査数	1
よく理解できる	100.0
やや理解できる	-
あまり理解できない	-
ほとんど理解できない	-
無回答	-

薬剤師からの報告について／対面 (問2-1-3-3-1)

調査数	158
よく理解できる	73.4
やや理解できる	21.5
あまり理解できない	-
ほとんど理解できない	1.3
無回答	3.8

薬剤師からの報告について／電話(通話) (問2-1-3-3-2)

調査数	184
よく理解できる	67.9
やや理解できる	25.5
あまり理解できない	1.6

ほとんど理解できない	2.2
無回答	2.7

薬剤師からの報告について／郵送（問2-1-3-3-3）

調査数	151
よく理解できる	60.9
やや理解できる	33.1
あまり理解できない	2.6
ほとんど理解できない	1.3
無回答	2.0

薬剤師からの報告について／FAX（問2-1-3-3-4）

調査数	207
よく理解できる	63.3
やや理解できる	32.4
あまり理解できない	2.4
ほとんど理解できない	1.0
無回答	1.0

薬剤師からの報告について／メール（問2-1-3-3-5）

調査数	50
よく理解できる	68.0
やや理解できる	24.0
あまり理解できない	2.0
ほとんど理解できない	-
無回答	6.0

薬剤師からの報告について／オンライン会議（問2-1-3-3-6）

調査数	39
よく理解できる	64.1
やや理解できる	33.3
あまり理解できない	-
ほとんど理解できない	-
無回答	2.6

薬剤師からの報告について／地域における情報連携ネットワーク（問2-1-3-3-7）

調査数	58
よく理解できる	48.3
やや理解できる	44.8

あまり理解できない	1.7
ほとんど理解できない	-
無回答	5.2

薬剤師からの報告について／その他 (問2-1-3-3-8)

調査数	-
よく理解できる	-
やや理解できる	-
あまり理解できない	-
ほとんど理解できない	-
無回答	-

歯科衛生士からの報告について／対面 (問2-1-3-4-1)

調査数	87
よく理解できる	80.5
やや理解できる	17.2
あまり理解できない	1.1
ほとんど理解できない	-
無回答	1.1

歯科衛生士からの報告について／電話(通話) (問2-1-3-4-2)

調査数	102
よく理解できる	68.6
やや理解できる	26.5
あまり理解できない	1.0
ほとんど理解できない	1.0
無回答	2.9

歯科衛生士からの報告について／郵送 (問2-1-3-4-3)

調査数	97
よく理解できる	61.9
やや理解できる	35.1
あまり理解できない	3.1
ほとんど理解できない	-
無回答	-

歯科衛生士からの報告について／FAX (問2-1-3-4-4)

調査数	135
よく理解できる	60.7

やや理解できる	36.3
あまり理解できない	1.5
ほとんど理解できない	0.7
無回答	0.7

歯科衛生士からの報告について／メール (問2-1-3-4-5)

調査数	35
よく理解できる	60.0
やや理解できる	34.3
あまり理解できない	-
ほとんど理解できない	2.9
無回答	2.9

歯科衛生士からの報告について／オンライン会議 (問2-1-3-4-6)

調査数	29
よく理解できる	62.1
やや理解できる	34.5
あまり理解できない	-
ほとんど理解できない	3.4
無回答	-

歯科衛生士からの報告について／地域における情報連携ネットワーク (問2-1-3-4-7)

調査数	37
よく理解できる	51.4
やや理解できる	37.8
あまり理解できない	-
ほとんど理解できない	2.7
無回答	8.1

歯科衛生士からの報告について／その他 (問2-1-3-4-8)

調査数	1
よく理解できる	100.0
やや理解できる	-
あまり理解できない	-
ほとんど理解できない	-
無回答	-

療養上の管理及び指導を行っていく際の共通目標を多職種間で決定・共有する機会の必要性を感じているか (問2-2)

調査数	276
-----	-----

はい	94.2
いいえ	5.4
無回答	0.4

療養上の管理及び指導を行っていく際の共通目標を多職種間で決定・共有する機会として実施したことがあるもの(問2-3)

調査数	276
医療機関でのカンファレンス(入院時・入院中・退院時)	92.0
医療機関でのカンファレンス(選択肢1以外のケース)	28.3
利用者の自宅での会議	71.4
サービス担当者会議	85.5
ICTを使用した利用者情報の共有	21.4
電話による情報共有	73.9
FAXによる情報共有	67.0
その他	3.6
共有する機会はない	0.4
無回答	0.4

医師に対し利用者に向けて助言・指導することを期待したことがある事項(問2-4-1)

調査数	276
生活機能低下の原因となっている傷病等の経過に関すること	78.3
投薬内容を含む治療に関すること	79.3
日常生活の自立度等の評価	29.0
現在または今後低下の可能性が高い生活機能の評価	50.4
現在または今後低下の可能性が高い生活機能への対応方法	56.5
サービス利用による生活機能の維持・改善の見通しの評価	48.2
医療系サービスの必要性の評価	65.2
医学的観点からの留意事項	75.0
利用者の日常生活上の留意事項	63.0
社会生活面の課題の評価	21.0
社会生活面の課題に対する対応方法(必要な支援)	29.0
今後の居宅サービス(医師の指示を要するもの、例えば訪問看護、訪問リハビリテーション等)利用の維持・中止・頻度変更の提案	66.7
今後の居宅サービス(医師の指示を要しないもの、例えば訪問介護、通所介護等)利用の維持・中止・頻度変更の提案	41.3
精神状態の評価	54.3
利用者の身体状況の評価	52.9
体調変化等への対応方法	69.6
他の職種間の連携の指示・提案(例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理の連携、リハビリテーション・機能訓練と口腔管理の連携等)	56.9
その他	1.1
特になし	1.1

無回答	2.9
-----	-----

ケアプランに反映する上で医師に詳細な情報提供を期待したことがある事項 (問2-4-2)

調査数	276
生活機能低下の原因となっている傷病等の経過に関すること	77.9
投薬内容を含む治療に関すること	65.9
日常生活の自立度等の評価	40.9
現在または今後低下の可能性が高い生活機能の評価	52.9
現在または今後低下の可能性が高い生活機能への対応方法	59.4
サービス利用による生活機能の維持・改善の見通しの評価	58.0
医療系サービスの必要性の評価	72.8
医学的観点からの留意事項	76.1
利用者の日常生活上の留意事項	71.0
社会生活面の課題の評価	31.9
社会生活面の課題に対する対応方法(必要な支援)	41.7
今後の居宅サービス(医師の指示を要するもの、例えば訪問看護、訪問リハビリテーション等)利用の維持・中止・頻度変更の提案	73.2
今後の居宅サービス(医師の指示を要しないもの、例えば訪問介護、通所介護等)利用の維持・中止・頻度変更の提案	49.3
精神状態の評価	53.3
利用者の身体状況の評価	56.2
体調変化等への対応方法	68.1
他の職種間の連携の指示・提案(例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理の連携、リハビリテーション・機能訓練と口腔管理の連携等)	65.2
その他	0.7
特になし	0.7
無回答	6.2

歯科医師に対し利用者に向けて助言・指導することを期待したことがある事項 (問2-5-1)

調査数	276
口腔衛生状態不良	63.8
う蝕	36.6
歯周病	39.5
口腔粘膜疾患(潰瘍等)	33.0
義歯の問題(義歯新製が必要な欠損、義歯破損・不適合等)	57.6
摂食・嚥下機能の低下	63.8
口腔乾燥	33.7
配慮すべき基礎疾患	41.3
う蝕治療	33.0
冠・ブリッジ治療	29.0
義歯の新製や修理等	43.8

歯周病の治療	36.2
口腔機能の維持・向上	47.5
歯科医師による居宅療養管理指導	42.8
歯科衛生士による居宅療養管理指導	38.0
摂食・嚥下機能	53.3
誤嚥性肺炎	50.7
低栄養	39.1
食事姿勢・食べ方の指導	43.8
リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等	29.3
利用者の日常生活上の留意事項の評価	26.1
社会生活面の課題の評価	12.3
社会生活面の課題に対する必要な支援の評価	14.5
今後の居宅サービス利用の維持・中止・頻度変更の提案	19.9
その他	0.4
特に無い	10.1
無回答	6.9

ケアプランに反映する上で歯科医師に詳細な情報提供を期待したことがある事項（問2-5-2）

調査数	276
口腔衛生状態不良	46.7
う蝕	23.6
歯周病	27.2
口腔粘膜疾患（潰瘍等）	25.0
義歯の問題（義歯新製が必要な欠損、義歯破損・不適合等）	40.6
摂食・嚥下機能の低下	61.2
口腔乾燥	23.9
配慮すべき基礎疾患	37.3
う蝕治療	20.7
冠・ブリッジ治療	19.2
義歯の新製や修理等	27.2
歯周病の治療	24.6
口腔機能の維持・向上	48.6
歯科医師による居宅療養管理指導	44.2
歯科衛生士による居宅療養管理指導	39.1
摂食・嚥下機能	53.6
誤嚥性肺炎	48.2
低栄養	37.3
食事姿勢・食べ方の指導	41.3
リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等	36.2

利用者の日常生活上の留意事項の評価		30.8
社会生活面の課題の評価		19.2
社会生活面の課題に対する必要な支援の評価		20.7
今後の居宅サービス利用の維持・中止・頻度変更の提案		28.6
その他		-
特に無い		9.4
無回答		12.0

歯科衛生士に対し利用者に向けて助言・指導することを期待したことがある事項（問2-6-1）

調査数		276
口腔の清掃に関する指導		66.3
義歯の清掃に関する指導		62.3
摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導		55.8
誤嚥性肺炎の予防に関する指導		54.3
食事姿勢・食べ方		47.8
他の職種間の連携の指示・提案（例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等）		34.1
その他		0.4
特にない		15.9
無回答		8.7

ケアプランに反映する上で歯科衛生士に詳細な情報提供を期待したことがある事項（問2-6-2）

調査数		276
口腔の清掃に関する指導		46.4
義歯の清掃に関する指導		41.3
摂食・嚥下等の口腔機能に関する指導		45.7
誤嚥性肺炎の予防に関する指導		47.1
食事姿勢・食べ方		41.3
他の職種間の連携の指示・提案（例えば、リハビリテーション・機能訓練と栄養管理との連携等）		37.3
その他		0.4
特にない		16.3
無回答		18.1

居宅療養管理指導を行う歯科医師、歯科衛生士、歯科医療機関に今後さらに期待すること（問2-7）

調査数		276
ケアマネジャーとの日頃からの相談・連携の充実		74.3
他職種との情報共有の充実		67.0
利用者や家族とのコミュニケーションの充実		51.1
夜間・休日対応の充実		26.1
より多くの利用者への居宅療養管理指導の実施		19.9

その他	1.1
無回答	4.3

薬剤師に対し利用者に向けて助言・指導することを期待したことがある事項（問2-8-1）

調査数	276
服薬指導	88.4
服薬状況・服薬アドヒアランスの確認	62.3
薬剤保管状況の確認	59.1
服薬支援ツール等を用いた薬の整理・セット	64.5
残薬の状況の確認	77.5
副作用の確認	65.9
相互作用の確認	49.6
一般用医薬品や健康食品の服用状況の確認	41.7
食事状況の確認	31.2
排泄状況の確認	29.0
睡眠状況の確認	35.9
運動状況の確認	22.1
服薬への立ち会い・促し・支援	37.0
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援の確認	14.1
助言・指導内容への理解度の確認	44.6
病態や生活状況に応じた製剤工夫の提案	42.8
処方医への照会や必要に応じた処方提案	44.9
上記の他、他職種との連携状況	25.0
服薬以外の日常生活での困りごとの聞き取りや支援	29.0
その他	-
特になし	4.3
無回答	3.3

ケアプランに反映する上で薬剤師に詳細に情報提供を期待したことがある事項（問2-8-2）

調査数	276
服薬指導	68.8
服薬状況・服薬アドヒアランスの確認	50.4
薬剤保管状況の確認	43.1
服薬支援ツール等を用いた薬の整理・セット	47.1
残薬の状況の確認	56.5
副作用の確認	47.1
相互作用の確認	38.4
一般用医薬品や健康食品の服用状況の確認	27.9
食事状況の確認	27.2

排泄状況の確認	28.3
睡眠状況の確認	30.1
運動状況の確認	21.7
服薬への立ち会い・促し・支援	32.6
社会生活面の課題と地域社会において必要な支援の確認	19.2
助言・指導内容への理解度の確認	33.7
病態や生活状況に応じた製剤工夫の提案	32.2
処方医への照会や必要に応じた処方提案	37.0
上記の他、他職種との連携状況	27.9
服薬以外の日常生活での困りごとの聞き取りや支援	26.4
その他	-
特になし	4.3
無回答	11.6

居宅療養管理指導を行う薬剤師や薬局に今後さらに期待すること（問2-9）

調査数	276
ケアマネジャーとの日頃からの相談・連携の充実	81.9
他職種との情報共有の充実	69.6
利用者や家族とのコミュニケーションの充実	55.8
麻薬等の共有体制の充実	30.8
夜間・休日対応の充実	27.5
より多くの利用者への居宅療養管理指導の実施	17.8
その他	2.5
無回答	2.5

ケアマネジャーが中心となって居宅療養管理指導において指示報告を行うよう定められた職種を越えた連携を実現したケースの有無（問2-10）

調査数	276
ある	25.7
ない	73.6
無回答	0.7

社会生活面の課題が有ると判断した実利用者数の割合（問3-1）

調査数	257
平均値	35.25
標準偏差	28.75
最小値	0.00
最大値	100.00

社会生活面の課題が有る利用者を介護保険制度外の社会資源につなげた実績（問3-2）

調査数	276
実績がある	79.3
実績がない	18.5
無回答	2.2

つなげた実績のある介護保険制度外の社会資源（問3-3）

調査数	219
福祉事務所や役所窓口など公的機関	68.5
弁護士など法律専門家	31.1
体操教室など身体活動に関連するサービス・ボランティア等	21.5
配食サービスなど食事に関連するサービス・ボランティア等	84.9
宅配サービスなど買物に関連するサービス・ボランティア等	47.0
移動や外出に関連するサービス・ボランティア等	56.6
傾聴や趣味活動に関連するサービス・ボランティア等	23.7
その他	9.1
無回答	0.9

介護保険制度外のサービスにつなげる困難さを感じたことがあるか（問3-4）

調査数	276
困難だと感じたことがある	69.9
困難だと感じたことはない	8.7
無回答	21.4

困難だと感じたことがある理由（問3-5）

調査数	193
地域に十分な社会資源がない	76.2
地域の社会資源について十分な情報がない	53.4
社会資源はあるがつなぎ方が煩雑	30.6
介護保険サービス以外のサービスを利用することについて利用者・家族の理解が得られない	40.9
その他	11.4
無回答	-